

報告者* 亀山 彰

整理番号	2	事業概要	名刺作成		
使途(項別)	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	名刺代				
	品名	金額(円)	比率	備考	
	名刺作成	2080	5,200円 按分4/10	有限会社吉沢印刷社	
合計	2080				

領収証

No. _____ 平成 29 年 4 月 17 日

亀山 彰 様

有限会社 吉沢印刷社
 代表取締役
 〒930-1367 富山県新立町蓮峰4
 TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1141
 取引銀行 北陸銀行 立山支店(管) 1001830
 北陸銀行 上滝支店(管) 4011300
 富山信金 大山支店(管) 0010001
 富山第一 立山支店(管) 083120
 アルプス農協たてやま支店(管) 1016153

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
 下記の通り領収致しました。

領収金額 ¥ 5,200.

品名	数量	単価	金額	摘要
名刺 富山県議会議員	200	26	5,200	横書
合計			5,200	総額表示です

收受 平成 29 年 4 月 18 日
 決裁 平成 29 年 4 月 21 日
 処理 平成 29 年 4 月 24 日

請求書

No. _____

平成 29 年 4 月 17 日

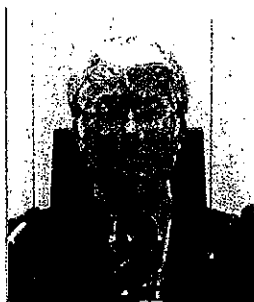
亀山 彰 様

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
下記のとおりご請求申し上げます。

合計金額 ¥ 5,200.

有限会社 吉 瀬 印刷 社
代表取締役
〒930-1367 富山県 中新川郡立山町岩崎寺151
TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1185
取引銀行 北陸銀行 立山支店 (普) 1001830
北陸銀行 上滝支店 (普) 4011300
富山債金 大山支店 (普) 0010001
富山第一 立山支店 (普) 083120
アルプス農協たてやま支店 (普) 1016153

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
名刺 富山県議会議員	200	26	5,200	横書
合 計			5,200	総額表示です



富山県議会議員

亀山 彰

自 宅 〒930-1368 中新川郡立山町岩崎寺151
TEL (076) 483-0631 FAX (076) 483-1185
事務所 〒930-0221 中新川郡立山町前沢2330-28
TEL (076) 462-2106

整理番号	50	実施要項	自動車リース		
区分	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	自動車リース代 プリウス1800 S Safety Plus 5ドア DCVT 4WD 5人 登録番号 [REDACTED]				
内訳	品名	金額(円)	備考		
	オリックス自動車リース代	21600	2017年5月2日 5回目 43,200円×0.5		
	(合 計)	21600			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
29-05-01		*43,200 オリックス シフトWA [REDACTED]			

收受 平成 29 年 5 月 8 日
 決裁 平成 29 年 5 月 9 日
 処理 平成 29 年 5 月 10 日

0006339 001/002
 〒930-1368 C22AJ1KXXX0005813#
 富山県中新川郡 立山町岩峯寺151番地

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 さて、ご契約いただきました契約のお支払予定をご案内申し上げます。
 お引落しの場合は、下記のお支払期日にご指定の口座よりお引落しさせていただきます。
 領収書は発行いたしませんので、ご了承ください。
 なお、消費税額は開始日現在の消費税率で算出しております。

敬具

亀山 彰

オリックス自動車株式会社

東京都港区芝3-22-8 〒105-8589

様



お支払予定表

お問い合わせ先
 請求書担当
 03-6436-6023

2016/12/22 作成

取引種類	契約番号	契約日	開始日	終了日	お支払回数
ス	1000-1000-0222-1545	2016年11月29日	2016年12月13日	2023年12月12日	84回(1ヶ月)
口座振替	金融機関名	預金種類	口座番号	登録番号	車名
			****		7'99X1800 S Safety Plus 5ト7 DCVT 4WD 5人

回数	お支払期日	お支払金額(税込) 円	お支払金額(税抜き) 円	消費税額 円
1	2017年01月31日	43,200	40,000	3,200
2	2017年01月31日	43,200	40,000	3,200
3	2017年02月28日	43,200	40,000	3,200
4	2017年03月31日	43,200	40,000	3,200
5	2017年04月30日	43,200	40,000	3,200
6	2017年05月31日	43,200	40,000	3,200
7	2017年06月30日	43,200	40,000	3,200
8	2017年07月31日	43,200	40,000	3,200
9	2017年08月31日	43,200	40,000	3,200
10	2017年09月30日	43,200	40,000	3,200
11	2017年10月31日	43,200	40,000	3,200
12	2017年11月30日	43,200	40,000	3,200
13	2017年12月31日	43,200	40,000	3,200
14	2018年01月31日	43,200	40,000	3,200
15	2018年02月28日	43,200	40,000	3,200
16	2018年03月31日	43,200	40,000	3,200
17	2018年04月30日	43,200	40,000	3,200
18	2018年05月31日	43,200	40,000	3,200
19	2018年06月30日	43,200	40,000	3,200
20	2018年07月31日	43,200	40,000	3,200
21	2018年08月31日	43,200	40,000	3,200
22	2018年09月30日	43,200	40,000	3,200
23	2018年10月31日	43,200	40,000	3,200
24	2018年11月30日	43,200	40,000	3,200
25	2018年12月31日	43,200	40,000	3,200
26	2019年01月31日	43,200	40,000	3,200
27	2019年02月28日	43,200	40,000	3,200
28	2019年03月31日	43,200	40,000	3,200
29	2019年04月30日	43,200	40,000	3,200
30	2019年05月31日	43,200	40,000	3,200
31	2019年06月30日	43,200	40,000	3,200

0006340 002/002
C22AJ1KXXX0005813

オリックス自動車株式会社

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ご契約いただきました契約のお支払予定をご案内申し上げます。
お引落しの場合は、下記のお支払期日にご指定の口座よりお引落しさせていただきます。
預取書は発行いたしませんので、ご了承ください。
なお、消費税額は開始日現在の消費税率で算出してあります。

敬具

亀山 彰

オリックス自動車株式会社

東京都港区芝3-22-8 〒105-8589

様

お問い合わせ先

請求書担当

03-6436-6023

お支払予定表

2016/12/22 作成

取引種類	契約番号	契約日	開始日	終了日	お支払回数
		年 月 日	年 月 日	年 月 日	回 (ヶ月毎)
金融機関名	預金種類	口座番号	登録番号	車名	

回数	お支払期日	お支払金額 (税込み) 円	お支払金額 (税抜き) 円	消費税額 円
63	2022年02月28日	43,200	40,000	3,200
64	2022年03月31日	43,200	40,000	3,200
65	2022年04月30日	43,200	40,000	3,200
66	2022年05月31日	43,200	40,000	3,200
67	2022年06月30日	43,200	40,000	3,200
68	2022年07月31日	43,200	40,000	3,200
69	2022年08月31日	43,200	40,000	3,200
70	2022年09月30日	43,200	40,000	3,200
71	2022年10月31日	43,200	40,000	3,200
72	2022年11月30日	43,200	40,000	3,200
73	2022年12月31日	43,200	40,000	3,200
74	2023年01月31日	43,200	40,000	3,200
75	2023年02月28日	43,200	40,000	3,200
76	2023年03月31日	43,200	40,000	3,200
77	2023年04月30日	43,200	40,000	3,200
78	2023年05月31日	43,200	40,000	3,200
79	2023年06月30日	43,200	40,000	3,200
80	2023年07月31日	43,200	40,000	3,200
81	2023年08月31日	43,200	40,000	3,200
82	2023年09月30日	43,200	40,000	3,200
83	2023年10月31日	43,200	40,000	3,200
84	2023年11月30日	43,200	40,000	3,200

経理番号	213	事業概要	新聞代
使途科目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	各社新聞代		
	品名	金額	備考
	北日本新聞	3072	4月分
	日本経済新聞	3670	4月分
	しんぶん赤旗日曜版	3497	4月分
	公明新聞	1887	4月分
	富山新聞	3072	4月分
	《合 計》	15198	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年 4月分 領収証 発証No 00000346-201704-1

亀山 彰 様

立山町岩峠寺151

銘	柄	部数	金額
北日本新聞		1	3,072*

合計金額 ¥3,072* (消費税込み)

お客様の個人情報、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡・新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峠寺136-2
076-483-3791
井上敏幸

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2017年 5月 2日 領収

北日本新聞

收受 平成 29 年 5 月 22 日
 決裁 平成 29 年 5 月 24 日
 処理 平成 29 年 5 月 24 日

2017年 4月分 領収証 発証No 00001673-201704-1

亀山 彰 様

立山町岩峯寺151

銘	柄	部数	金額
日本経済新聞		1	3,670*

合計金額
¥3,670*
(消費税込み)

お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

[Redacted]

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峯寺136-2

2
076-483-3791

井上敏幸

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

2017年 5月 2日 領収

北日本新聞



亀山 彰 様

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497 円

2017 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
☎076-441-3001

領収日 / 扱者

新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年4月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)-7



領収証

17年 04月分 29年5月2日 No. 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩嶽寺 151

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



新規購読者の紹介で5千円分のギフトが進呈。
『お友達紹介キャンペーン』実施中です。

管理番号	377	事業内容	自動車リース		
(6) 科目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
品名	自動車リース代 プリウス1800 S Safety Plus 5ドア DCVT 4WD 5人 登録番号 XXXXXXXXXX				
備考					
仕入内容	金額(円)	備考			
オリックス自動車リース代	21600	2017年5月31日 6回目 43,200円×0.5			
(合) 計	21600				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

29-05-31

*43,200 オリックス シトウガ XXXXXXXXXX

收受 平成 29 年 6 月 8 日
 決裁 平成 29 年 6 月 8 日
 処理 平成 29 年 6 月 8 日

経路番号	441	事業費	新聞代
経費科目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費 08_事務所費
		05_会議費	09_事務費 10_人件費
各社新聞代			
経費の内訳	金額(円)	備 考	
北日本新聞	3072	5月分	
日本経済新聞	3670	5月分	
しんぶん赤旗日曜版	3497	5月分	
公明新聞	1887	5月分	
富山新聞	3072	5月分	
(合 計)	15198		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年 5 月分 領 収 証 発証No 00000346-201705-1

亀山 彰 様

銘 柄	部数	金 額
北日本新聞	1	3,072*

合 計 金 額
¥3,072*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当研究所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡・新聞・出版情報のご案内などに利用させていただきます。

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

立山南部販売店
中新川郡立山町岩崎寺136-2

076-483-3791
和田久雄

2017年 6 月 1 日 領 収

北日本新聞



收受 平成 29 年 6 月 21 日
 決裁 平成 29 年 6 月 21 日
 処理 平成 29 年 6 月 21 日

2017年 5月分 領収証 発証No. 00001673-201705-1

亀山 彰 様

銘 柄	部数	金 額
日本経済新聞	1	3,670*

合計金額
¥3,670*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡、新聞・品取物等のご案内などに利用させていただきます。

[Redacted]

立山南部販売店
中新川郡立山町岩崎寺136-2

076-483-3791

和田久雄

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2017年 6月 1日 領収

北日本新聞



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

亀山 彰 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497 円

2017 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
Tel.076-441-3001

領収日

投者



新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年5月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住 所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-33835(191)-6



領収証

17年 05月分 29年6月2日 No. 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩嶽寺 151

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

706		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年6月22日 から		立山山麓森林組合とその加工場訪問			
平成 年 月 日 まで		(内容) 自由民主党富山県議会議員政務調査会県産材利用促進プロジェクトチーム、森林組合との意見交換会		(備考) 自宅から近い距離にあるため	
富山市馬瀬口地内と立山町下田地内					
のりこ		金額		内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × km =		0			
リース車 @18 × 11 km =		198			
有料道					
駐車場				計 198	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
自宅→立山山麓森林組合→東中野新あるべん村→立山山麓森林組合加工場→自宅					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 7 月 14 日
 決裁 平成 29 年 7 月 19 日
 処理 平成 29 年 7 月 19 日

49

報告番号	759	経費種別	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	平成29年5月29日 から 平成29年5月31日 まで	実施の概要	山村振興議員連盟 県外視察 (島根県)	
実施地域	島根県	(内容)	(備考)	
		邑南町定住促進課・商工観光課 島根県中山間地地域研究センター 飯南高等学校 島根県庁 (暮らし推進課 教育委員会) 取組みについて、意見交換		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料	6,600円 15,100円	21,700
タクシー		食事代	1,500円×2、 2,000円×1	5,000
航空機	60,390	会費		
自家用車 @37 × km =	0	貸切バス代		17,280
リース車 @18 × km =	0			
有料道	1,069			
駐車場		計		105,439
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成29年7月18日

領 収 証

No. 17981

富山県萩原山本町坂野議員連盟 殿

平成 29 年 7 月 18 日

¥ 1,660,960- (税込)

但し 島根県 税 率 適用 と し

上記の金額正に領収致しました



- 本 社 富山市奥田新町6番1号 (ポルファートとやま)
TEL (076) 431-2000 FAX (076) 431-2735
- ファボーレ店 高岡大和店 金沢営業所
- 名古屋支店 東京支店



H27.8. 2×50×100 ㊞

富山県議会山村振興議員連盟 様

平成29年6月30日

(株)ニュージャパントラベル

富山市奥田新町8番1号

TEL(076)441-2000

請 求 書

「島根県内視察」旅行に係った費用を、下記の通りご請求いたします。

旅行日 平成29年5月29日(月)～5月31日(水)
人 数 15名様

ご請求金額 金1,660,960円

項 目	内 容	単 価	数 量	合 計	備 考
航空券代	富山⇒羽田⇒広島、米子⇒羽田⇒富山	60,390	15名	905,850	団体券利用
貸切バス代	3日間利用	259,200	1台	259,200	
有料道路代		16,030	1台	16,030	
宿泊ホテル代	三次グランドホテル 1泊(朝食1回付)	6,600	15名	99,000	
"	皆生シーサイドホテル 1泊(夕食1回付)	15,270	14名	213,780	
食事代	5/29 昼食 (邑南町)	2,700	15名	40,500	
"	5/29 夕食 (三次市)	5,940	15名	89,100	
"	5/30 昼食 (掛合町)	2,500	15名	37,500	
総合計				1,660,960	

H29山村振興議員連盟県外視察(5月29日～5月31日) 決算

H29.7

参加者	会派	交通費				ホテル				食事代				自己負担額	個人合計	議連負担合計				
		飛行機	貸切バス 代等	有料道路	三ツクラホテル (5/29:1泊朝食)	日生シャトルホテル (5/30:1泊朝食・夕食)	AJIKURA (5/29昼食)	むらたけ総本家 (5/29夕食)	掛合の里 (5/30昼食)	政治活動費 (実費)	政治活動費 (実費)	政治活動費 (実費)	政治活動費 (実費)				自己負担額	自己負担額	自己負担額	自己負担額
1 鹿熊会長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
2 宮本副会長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
3 篠岡事務局長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
4 大野議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
5 米原議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
6 中川議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
7 亀山議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
8 山崎議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
9 浅岡議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
10 癩師議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
11 横山議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
12 山辺議員	自民	60,390	17,280	1,064	6,600			1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,140	96,474	1,325,713				
13 島村議員	社民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
14 澤谷議員	社民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
15 吉田議員	公明	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749					
小計		905,850	259,200	16,030	99,000	211,400	2,380	22,500	18,000	30,000	59,100	22,500	15,000	1,566,480	1,660,960	0				
合計		905,850	259,200	16,030	99,000	213,780		40,500	89,100	37,500						0				

山村振興議員連盟 島根県視察日程(案)

H29.4.24

第1日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 29日 (月)	富山空港		7:10		ANA312
	羽田空港	8:15	9:35		ANA675
	広島空港	11:00			借上バス
	(昼食)				
	邑南町定住促進課(まち・ひと・しごと創生戦略推進室)、商工観光課 邑南町矢上6000	14:00	16:00	・日本一の子育て村構想・地方創生の取組み ・A級グルメ構想について	借上バス
	(宿舎)三次グランドホテル 広島県三次市十日市南1-10-1 Tel:0824-63-3111	17:00			徒歩1分
	(夕食)むらたけ総本家 三次市十日市東6-1-8 Tel:0824-63-0666	18:30			

第2日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 30日 (火)	宿舎		8:30		借上バス
	島根県中山間地域研究センター 飯南町上来島1207	9:30	11:00	中山間地域の地域振興対策の研究	↓
	飯南高等学校 飯南町野萱800	11:00	11:45	・しまね留学生への支援 ・町と連携した特徴的な教育活動・取組み	↓
	(昼食)				↓
	島根県庁 島根県議事堂 松江市殿町1	14:00	15:30		↓
	しまね暮らし推進課	(14:00)	(14:45)	定住促進の取組 (県、ふるさとしまね定住財団の取組)	
	教育委員会(教育指導課、学校企画課)	(14:45)	(15:30)	・今後の県立高校の在り方検討委員会 ・しまね留学	
	(宿舎)皆生シーサイドホテル 鳥取県米子市皆生温泉3-4-3 Tel:0859-34-2222	17:30			↓
(夕食)ホテル内宴会場	18:30				

第3日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 31日 (水)	宿舎		6:15		借上バス
	米子空港	6:45	7:20		ANA382
	羽田空港	8:40	9:40		ANA315
	富山空港	10:40			

県外・海外政務活動報告書

平成 29年 月 日

富山県議会議員会

会派・議員名 山村振興議員連盟

整理番号	
活動名称	山村振興議員連盟県外視察
目的	全国的な地方社会の急激な人口減少と少子高齢化に対する中山間地域の特色のある先進的な振興施策を視察する。
日程	平成 29年 5月 29日(月)～平成 29年 5月 31日(水)
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	里山レストラン「AJIKURA」: 島根県邑南町矢上3123-4 島根県邑南町役場: 島根県邑南町矢上6000 島根県中山間地域研究センター: 島根県飯石郡飯南町上来島1207 島根県立飯南高等学校: 島根県飯石郡飯南町野萱800 島根県庁: 島根県松江市殿町1
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	主催 富山県議会 山村振興議員連盟 参加者 鹿熊議員、宮本議員、大野議員、米原議員、山辺議員、横山議員、彼岡議員、中川議員、吉田議員、瘡師議員、浅岡議員、亀山議員、澤谷議員、山崎議員、島村議員
行程・活動内容	
1日目 5月29日(月)	
富山空港集合	
富山空港から羽田空港へ飛行機で移動し、羽田空港から広島空港へ飛行機で移動	
広島空港から借上バスで島根県邑南町の里山レストラン「AJIKURA」へ移動・視察	
借上バスにて邑南町役場へ移動・視察 借上バスにて広島県三次市の宿泊所へ移動	
2日目 5月30日(火)	
借上バスにて宿泊所から島根県中山間地域研究センターへ移動・視察	
借上バスにて島根県立飯南高等学校へ移動・視察	
借上バスにて島根県庁へ移動・視察	
借上バスにて島根県米子市の宿泊所に移動	
3日目 5月31日(水)	
借上バスにて宿泊所から米子空港へ移動	
米子空港から羽田空港へ空路で移動	
羽田空港から富山空港へ空路で移動	
富山空港にて解散	
別紙参照	

※日帰りの政務活動を含む。

山村振興議員連盟県外視察報告書

日 程 平成 29 年 5 月 29 日 (月) ～5 月 31 日 (水)

場 所 里山イタリアン「AJIKURA」

〒696-0103 島根県邑智郡邑南町矢上 3123-4

島根県邑南町役場

〒696-0103 島根県邑智郡邑南町矢上 6000

島根県中山間地域研究センター

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島 1207

島根県立飯南高等学校

〒690-3401 島根県飯石郡飯南町野萱 800

島根県庁

〒690-8501 島根県松江市殿町 1 番地

主 催 富山県議会 山村振興議員連盟

同行者 鹿熊議員、宮本議員、大野議員、米原議員、山辺議員、横山議員、
筱岡議員、中川議員、吉田議員、瘡師議員、亀山議員、澤谷議員、
山崎議員、島村議員、浅岡議員

行程

1 日目 5 月 29 日

富山空港に集合

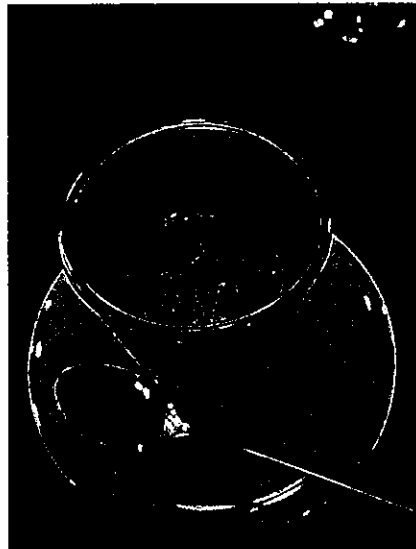
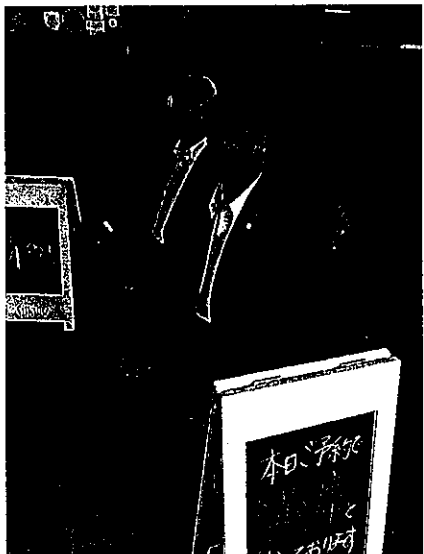
富山空港から羽田空港へ移動

羽田空港から広島空港へ移動

空港から借上バスにて移動し昼食

【里山イタリアン AJIKURA】

昼食は地元邑南町の「A 級グルメのまちづくり」として有名なイタリアンレストランの里山イタリアン「AJIKURA」で地元産素材の料理を食しながら現地視察を開始した。



その後、邑南町役場に借上バスにて移動

【邑南町役場】

邑南町の「日本一の子育て村構想」や「地方創生の取り組み」の報告を受けた。人口減少と少子高齢化に対する危機感を持ち、平成23年度から「持続可能なまちづくり」を目指し、

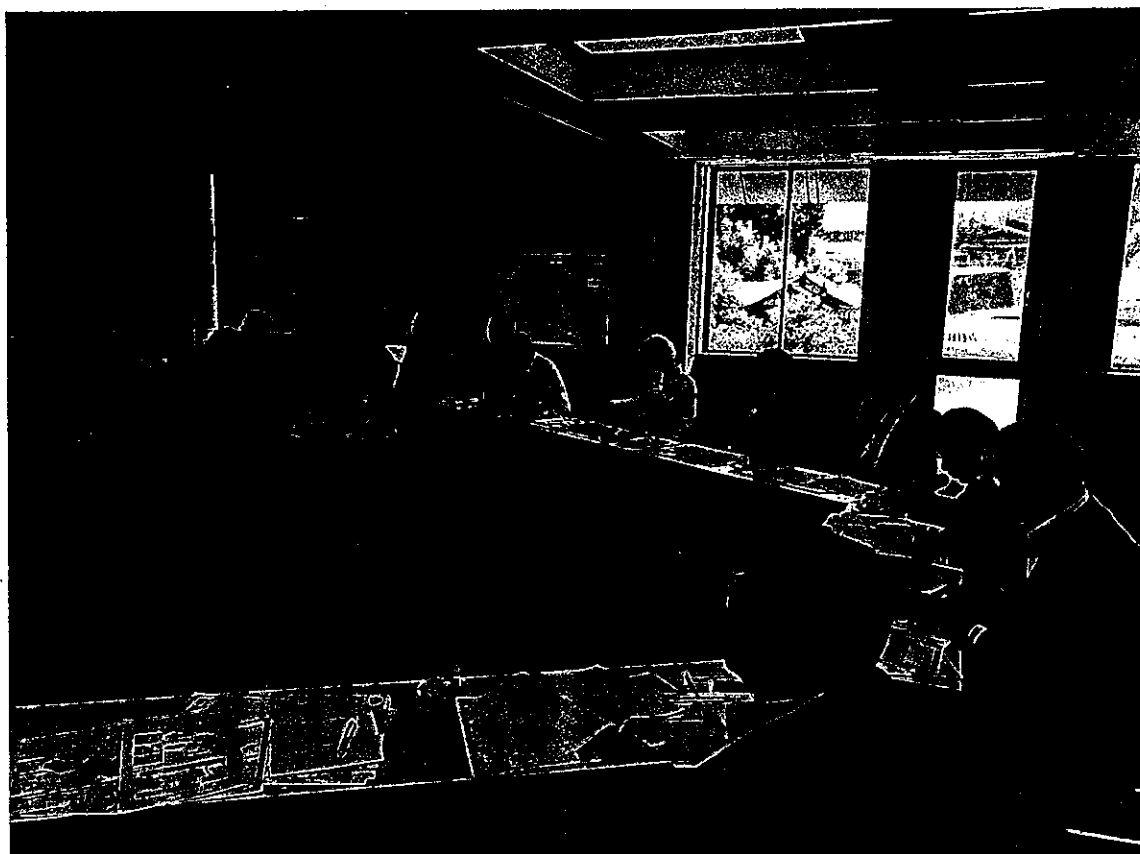
① 攻めの A 級グルメ構想

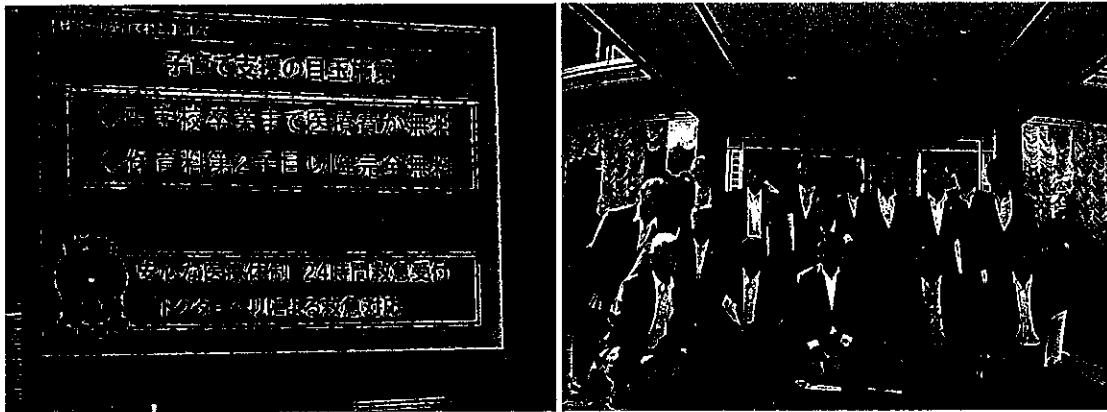
昼食をとった「イタリアンレストラン AJIKURA」を代表とし、石見牛や石見ワインなど地元食材を使用したアイデア料理を提供する A 級グルメによるまちづくりが進められている。平成 27 年度までの観光入り込み客は 92 万人、UIJ ターン者数は 240 人を達成している。

② 守りの「日本一の子育て村」

日本一の子育て村を目指し、きめ細かな移住者に対するケア等による人口増施策を進めている。「日本一の子育て」に関しては、公立邑智病院の小児科、産婦人科の常勤により安心して出産・子育て出来る環境づくりや、中学 3 年生までの児童の医療費の現物給付、第 2 子以降の保育料の無償化、第 1 子の保育料の国基準の 6 割設定をしている。これらの取り組みにより、平成 27 年度の合計特殊出生率は 2.46、出生数は 70 人を確保した。

ここで注目する点は、財源は全て過疎債でまかなっているところであった。





邑南町役場から借上バスにて宿泊所へ移動

宿泊所 「三次グランドホテル」 広島県三次市十日市 1-10-1

2日目 5月30日

宿泊所から「島根県中山間地域研究センター」へ借上バスにて移動。

「島根県中山間地域研究センター」

対応者 鳴田 所長

有田昭一郎 主任研究員

鳴田所長から、全国で唯一の中山間地域を総合的・専門的に研究する同センターの設立経緯やセンター運営の基本的な方針等について説明を受けた。

同センターは、平成7年に、当時の澄田知事が過疎化の進行や農林業の生産活動の停滞等に危機感を持ち、農林産物の生産や地域住民の生活の場であり、国土保全などの多面的機能を担う中山間地域の再生のため、総合的な中山間地域対策の展開を図るため「中山間地域研究センター」の整備を表明した事に始まり、平成10年4月に約60億円を投じて「島根県中山間地域研究センター」が発足した。

同センターの活動の基本として、①総合的な中山間地域対策の展開として、地域振興対策の研究、農業、畜産、林業が一体となった技術開発、森林・林業に関する研究などを総合的に実施するとともに、これらの研究成果を活かした各種研修や地域づくり支援事業の展開。②持続的な社会システムづくりの推

進として、研究成果の普及・定着、それを活かした各種研修や地域の特色ある取り組みの支援を行い、21世紀の持続可能な活力ある中山間地域の社会づくりを推進しているとの説明があった。



また、有田昭一郎主任研究員からは、島根県地域振興部の中にある「中山間地域研究センター」の具体的活動内容について報告を受けた。

同センターは、正規職員42名、嘱託・臨時等を合わせた77名体制で運営されており、地域研究支援部門として「中山間地域支援スタッフ・地域研究スタッフ」が小さな拠点づくり支援として県内19市町村の地域住民組織への技術的支援や支援ノウハウの開発・スキルアップ研修会の開催などを行い、持続可能な地域づくりの支援を行っている。また農林技術部門では、中山間地域の売れるものづくり、放牧による耕作放棄地対策、特用林産物の栽培研究、野生鳥獣類の効果的な被害対策の開発・実証、森林の保護育成、木材利用の推進などが実施されている。

特に有田氏からは、『島根県の小さな拠点づくりの推進体制、中山間地域対策プロジェクトチーム』の活動の紹介があった。それは、「安心して暮らし続けられる地域の仕組みづくり」を目指す小さな拠点づくり運動である。

県内には 236 公民館エリアがあるが、平成 25 年度～27 年度で 52 の支援地区を設け、平成 28 年度～31 年度までで 150 地区で小さな拠点づくりの支援を行うとの事であった。支援スタッフが月 1 回程度現場へ行き、地域の課題を整理し、課題解決のための目標設定やアドバイスなどを丁寧に行い支援する活動により、それぞれの地域に合った持続可能な地域づくりを目指す運動が報告された。

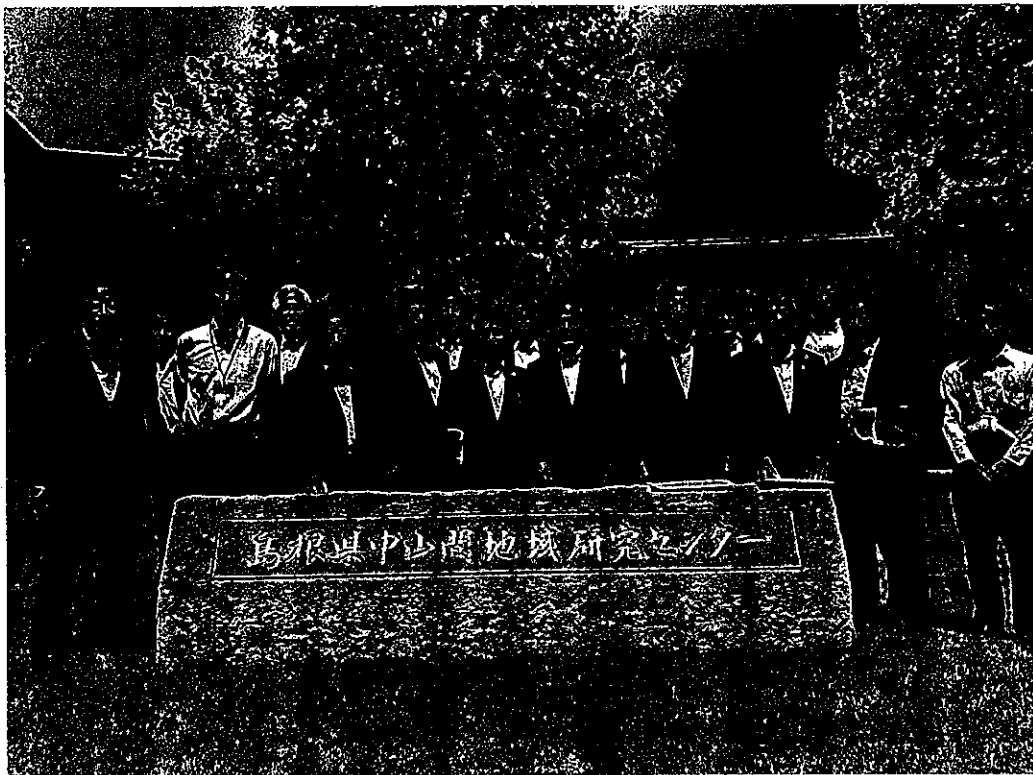


イノシシの生態観察を兼ねてジビエとして育成してるイノシシ園

視察全体を通じた感想としては、人口減少、少子高齢化の中で、どう地域社会を守っていくのか、島根県の強い危機感と持続可能な地域づくりへの決意が感じられた。金も人もかけ、住民と共に進もうとする島根県の気概を、私たちも見習わねばと感じた。



島根県中山間地域研究センターのエントランス



中山間地域研究センターから借上バスにて島根県立飯南高等学校に移動。

【島根県立飯南高等学校】

対応者 秦 学校長

学校の現況としては、島根県立飯南高等学校は、島根県でも広島県境近い中国山地を背負う中山間地域である。町全体の2つの中学校すべての卒業生数でも、飯南高等学校の一学年の定80名より少ない40名前後であり、3学年合わせた生徒数は現在も半数近くは、他市町から入学している。

学校の取り組みとしては、公立高校での全国一の学生寮多い島根県で、3分の1の生徒が男女ほぼ同じように入寮している特色ある高校である。県外性のほぼ全員がホストファミリー活動、宿泊も体験している。

また、昨年度は、14名が国公立大へ進学しているなど、進学校という面もあり、部活動では、報道部が全国大会常連校で優勝したこともあります。スキー部、ハンドボール部は、全国あるいは中国大会の常連校でもある。

生徒の通学修学対策として、バス定期助成や、近隣中学校よりスクールバスの運行もおこなっている。

町外中学校（県外が多い）からの生徒が多く、寄宿舍（月根尾寮）を運営し、支援として、町から寮費月額1万円補助、自己負担月3万円、ただし欠食分は返金するなど、県外に住んでいる意欲ある中学生を「しまね留学生」募集している。

平成10年に公立高校ながら文部省中高一貫教育研究指定校になり、町内からの入学率が伸びたそうである。

また、教育活動後援会があり、資金面での後援を町内中学出身上位者給付金制度を導入している。

キラリ！ドリームアップ推進協議会事業の中に、特色ある教育の推進のひとつ、生命地域学では、課題研究を提案だけでなく、六次産業化・商品化・予算付けまでおこなっている。生命地域ラボとして、地域住民との交流会・ボランティア活動・保育所訪問・介護実習などもおこなっている。学力向上に町営の学習指導もおこなっている。

離島中山間地域高校の活性化・活性化事業として、県主導の支援事業県内8校に選ばれて、高校の魅力を高めながら、高校入学者の確保、地域に根ざした

高校づくりを推進し、地域の活性化を図る町と高校からなる団体へ交付金が、少なくとも9年間支給されている。

生徒数確保2学級維持し、保小中高一貫教育の中核としての、中高一貫教育・中高の連携している。なかでも、T.T.授業は、高校から中学へ、中学から高校へと教師が参加し、教科の連携活動をしている。部活動・学園祭など相互交流教科外連携も行われている。目を見張るのは、月1回の高校長と2中学校長で構成する校長会を開いていることである。小規模校の特色である少人数・習熟度別指導で、教育力向上による生徒確保、活力ある2学級づくりに取り組んでいる。

中山間地域として地域に密着した特色のある高校、町への定住化対策を、町づくりの柱として、バックアップ支援体制がとられている。



島根県立飯南高等学校から借上バスにて島根県庁に移動。

【島根県庁】

島根県の現状としては、県土のうち中山間地が 9 割を占め、人口の 46%が中山間地域で暮らしている。人口のピーク時は(昭和 30 年)92.9 万人で、H26 年の人口は 69.7 万人で、▲23.2 万人(▲25%)になっている。詳細としては、出雲圏域は▲3.4 万人(▲7%)、石見圏域は▲17.4 万人(▲46%)、隠岐圏域は▲2.4 万人(▲53%)であり、過疎という言葉が発祥したのが島根県でもあり、20 年間にわたり過疎対策を積み重ねた過疎先進県と言える。

定住促進を目的に、総工費 60 億円で中山間地域交流センターを設置し、

【島根県人口ビジョン】を策定して、2040 年までに合計特殊出生率 2.07 と社会移動の均衡を目指している。

また、【島根県総合戦略】を策定して、

基本目標 1 しごとづくりとしごとを支える人づくり

基本目標 2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

基本目標 3 しまねに定着、回帰・流入するひとの流づくり

基本目標 4 地域の特性を活かした安心して暮らせるしまねづくり

としている。

また、【島根県定住施策の特徴】は、早い時期から取り組んでおり、平成 4 年に定住財団を設立し、県、市町村、財団を一体化して定住支援員を全市町村に配置し、事業を一体化して行っている。

そして、定住、若年者県内就職、地域づくりの 3 本柱で、移住者だけでなく県内の人材流出阻止や地域づくりにも着目し、県や市町村は、海士町、小規模多機能自治組織、中山間地域研究センター等のユニークな取り組みをしている。

【島根の強み】は、定住対策予算を充実させ、「オールしまね」で取り組み、定住と若年者県内就職と地域づくりの三本柱の施策である。

また、【小さな拠点づくり】としては、

① 住民主導の取り組みの推進

公民館等の拠点施設で、高齢者のサロン開設(=見守り)

② 生活機能の確保

旧店舗を改修し、小規模の地域運営スーパーを開設。

③ 生活交通の確保

自治会メンバーがボランティアで運転手を担い、地域内を移動する自治会輸送。

④ 地域産業の振興

地域の特産品を産直市で販売。

これらは、行政でできることは各自治体で行い、現場でできることは、「ふるさと島根定住財団」が主に担当している。

一番重要なことは、島根に関する関係性をつないでおく事であり、「人材誘致コーディネーター」を設置している。そして、「しまコトアカデミー」を開催して、関係人口セミナーを東京で7回開き、5期の卒業生が施策・提案しており、参加者の3割が立案した事を島根で施策としていく予定である。例えば、島根で農業をやりたいという案は、就農につなげ、長期体験3か月から1年、月12万の生活費支給している。

また、無料職業紹介として、「くらしまネット」を開設した。

教育魅力化の取組としては、資金調達をクラウドファンディングにし、成長拡散を段階的に実行している。

シングルペアレントには、介護職を斡旋している。

また、海士町では、観光協会が人を雇用し、必要な所へ人材派遣している。

中山間地域対策としては、県の人口減少のほとんどが中山間地域であり、条例制定した。また同時に、中山間地域活性化計画を策定した。小さな拠点をつくり、公民館エリア機能を無理やり一か所に集約するのではなく、地域公共交通でつないでいる。

教育委員会との取り組みは、人材育成であり子供の頃からの教育としての人材育成を行なっている。

【県立高校あり方検討委員会】は、配置・規模・社会的役割など進むべき方向と再編成に関する基本的な考え方を集約し、学校は教育単独でなく、地域振興の中に位置づけている。「島根留学」という学びの環境と地域を守るという違う本質を融合し、教育環境に魅力を感じて、地元の生徒が集まってきている。また、高校を起点として地域と高校を活性化させ、地域とかわり、生徒一人一人の個人の役割を確保させている。現状は、プラスのスパイラルの状況で、地域と学校を結ぶ職員をコーディネーターとして自治体の財源で確保し、県が

ら指示はせず、地域資源を生かすという方向性を与えている。

県外生募集セミナーは、大阪市、名古屋市、東京都内で開いており、また、地元の小中学校での島根の魅力化の取組を促進している。



鳥取県との質疑応答

鹿熊県議

Q:県立高校の総数は何校か？

A:全日制は34校で、離島と中山間地域で、高校が一つしかない町は8校、23校が中山間地域指定高校されている。

また、県立高校の学級数は、都市部最大は8学級で、平均は3.8学級である。23校が学生寮を所有している。

Q:島根県の高校再編検討会では、1学年2学級ある高校を維持させ、1学年1学級は廃校の方針なのか？

A:議論はそういう雰囲気で行われている。教育委員会として議論の際にお願いしている事が2点ある。小さな拠点づくりの一環や、移住定住対策を含めた、単に学校教育だけではなく、地方創生や地方活性化の観点で色々考えて頂きたいとお願いし、その方向で議論が進んでいる。

中川県議

Q:若年人口が減少する中、若年人口の維持という観点で、小・中・高・保育所を含めて教育の無料化を考えておられるが、これは県外から呼び込むための戦略なのか？

A:小中学生は、親も一緒に移住が必要になるので難しいが、離島の隠岐では、「島留学」として小中学生の生徒を移住対象とした生徒の受け入れ募集をしている。生徒と保護者も共に移住するケースもあるので、取り組みとしてはありだと思う。地域が望めば、その取り組みを地域の強みとして県が支援する形になるが、使途について細かく制限することはない。

Q:その財源はどうするのか？

A:実際は市町村側が起債されるケースがある。1/2 負担なのでそれを前提に考えている。

Q:これは市町村側からの要望でされているのか？

A:これはまちまちである。県立高校と地域の話になるので、取り組みにくい地域もある。離島は三年間の教育で学力のばらつきをまとめるのが難しいので、選択肢を広げたいということもあり、地域によって異なる取組となる。

米原県議

Q:島根県内で私立高校はどれだけあるか？

A:10校である。

瘡師県議

Q:島根県は県外留学が多いと思うが、甲子園の強豪校が県外留学を受け入れている高校が多い事にヒントを得たのか？

A:高校野球の選手に県外留学性が多いのは事実だが、私立だから留学が多いわけではない。

米原県議

Q:私立高校の生徒の減少状況はどうなっているのか？先ほどまで説明された対策は県立高校のみの対策なのか？

A:私立高校も県外からの留学生を取り入れている。特に部活動の生徒を多く取り入れている。ちなみに今年度も約半数の生徒が県外からの留学生になっている。

鹿熊県議

Q:小さな拠点づくりや移住定住対策に力を入れると共に、高校の魅力化活性化と不即不離で、かつ一体的に議論されていて非常に重要な所だと思うが、どうか？

A:教育の魅力化を議論する際に、県の定住部局と協同し、話し合いながら組み立てている。定住施策に重点を置きながら、教育の魅力化はどうあるべきかを慎重に議論している。UI ターンフェアでも定住部局の協力を得て、その一部に学校教育のブースを設けている。そもそも人口減少が激しい島根県の中で、これをどう解消するかという大きな観点を持ちながら、施策がどう絡み合っていくかを考えて実行している。小さな拠点づくりの中でも、住民同士が話し合いながら決めていくので、教育の魅力化についても、住民が高校を残したいのかという意思を持つ時には、まずそこを議論していただいて、定住と中山間支援とを施策に反映することが重要である。このことを施策の中心として構築している。

Q:高校教育である以上は、議論の中で小規模校において教育の質を担保する事が大きなテーマになると考えるが、もちろん両立もできるという前提だと思うが、要になるのは、教員の資質によるのか？

A:まさに中山間のメリットは、少人数であることによる、きめ細かい教育ができる事と、また地域と綿密にかかわる教育ができるのは、小規模であるからこそ企画設置しやすい。子供たちが中山間地域の中に参画して、その中で役割を感じている。そこから、より意欲の高い子供たちが生まれてくると考えている。少人数だからこそ、実行しやすい教育の形を強みとして取り組んでいる。都心の学力競争の中で取り組むのと差が出始めるので、公営塾を設けているのはそういう意味合いがある。補完的な学習環境をいかにサポートしていくこと等を組み合わせながら学習環境を補完して、学校地域も都心に負けない学習環境の質を担保してゆく。

教育委員会としては、教育魅力化の延長線上に県立高校の在り方もあると考えている。中山間地も含めて教育の質の向上のためには、教育の魅力化を進め、

その魅力化の為にはどういう県立高校があればいいのかと考えているところである。

いままで県立高校再編成基本計画において、どの県においても、まず統廃合基準が前面に出て、これをコアに物事を考えていたが、島根県の考え方としては、検討委員の皆様をお願いするのは、「今後の10年の高校教育をいかに進めていくか?」、「その為に器をどうすべきか、学校規模はどうすべきか?」、「教員の人材確保はどうすべきか?」をお話しいただこうと思っている。

これまでは一律的な県全体の基準があったが、今後は中山間地と都市部の二元論的な考え方であってもいいのではないかと思う。長野県では都市部の学校にはその役割があり、多様な生徒を受け入れて切磋琢磨する。一方で地域と連携しながら地域に貢献する人材を作っていく中山間地の学校。このように二元的に学校のありようを考える。長野県ではそういった観点でビジョンを考えておられる。島根県もそれを参考にさせて頂いている。

横山県議

Q:県外の生徒を受け入れた場合、一人当たりの受け入れ費用はいくらか?

人数が増えると負担になるのではないか?

A:島根留学では生徒の減少分を受け入れるので、新たに教員の配置数が増えなければ問題ない。留学生の数は伸びればよいというわけではなく、生徒を増やすのは地域のためだからで、地元から子供たちが来なくなるとは、その地域の高校ではなくなると思うので、あるべき上限を持ちながら戦略的に受け入れる必要がある。

浅岡県議

Q:日本財団の1年につき1億円×3年間の支援制度は、県の教育魅力化の費用と全く別物か?

A:はい。別物です。

Q:イノベーターをこの支援金を利用して派遣してくれる制度か?

A:日本財団は、島根において個人でイノベーションを起こせる人材の取組を支援しており、この取り組みを将来的には全国規模に広げる計画と言っている。

Q:後方とは別の財源なのか?

A:そうです。

山崎県議

Q:島根県では高校再編が地域再生と一体化していて先進県だと思うが、富山県では勉強するために高校へ行くというところに重きを置き、地域を守る観点が見えにくい。島根県でも最初にそこを乗り越えるのが一番大変だったと思うがどうか？

A:8校でいまだにむらがあるのはその部分だと思う。地域としての理解を得るのがこの議論のコアになっている。今回の事業の肝になるのは関係者といかに話し合っただけで想いを共通して同じ方向を向いてもらえるか、その為のキックオフ的なお金に近い。その思いさえできれば様々な施策を組み合わせる発想が生まれてくる。いかにその想いを作るかが成功の秘訣になる。安直にお金の支援を受けたいから手をあげます。というのは必ず失敗すると思う。いかに想いがあるからみんなが集まってくる流れを作れるかが成功のカギになる。

大野県議

Q:幼保小中高の連携において、子供たちに故郷愛を持たせて、地元の学校へ行けというのが暗に見えるが、作戦があるのか？

A:地域によってそれぞれ想いがあるが、地域に閉じ込めたいのではなく、そうすると今の子供たちは出て行ってしまうので、地元にある高校を子供たちが選択肢として選べないことは不幸だと思う。そのために地元の高校がどうあるべきか。そのために小中学校から高校まで、こういう力が育つから選ぶんだという想いをみんなでそろえるが、当然専門高校へ行きたいという選択肢があればほかの市町村に行くことはあり得る。子供たちが自分の選択肢を選ぶような形を我々は整えるべきだと。だから幼保小中高の連携をやりたいと思っている。

Q:学校再編の論点整理が幅広くて素晴らしい。統廃合ありきという部分も見え隠れするが、違った視点で産業系の高校とか普通科の高校とかのバランスも総合的に考えられている。その中で再編が進んで今ある高校が統廃合になる事がありうると思う。産業系と普通科をどのように考えているのか？

A:普通高校の生徒も専門高校の生徒も育てたい学力・生徒像としては、十分な知識・技能を身につけさせたい。さらに社会の変化に備えながら様々な課題を乗り越えていくための判断力・思考力・表現力、そして多様な方々と共同しながらチームで物事を解決する姿勢・能力を生徒たちに身につけさせたい。これ

が前提で、普通科では一方的な知識注入型ではどうなんだろうかという意見もあり、去年富山県で探求科を拝見させていただいた。専門高校については島根の産業を支える人材を育成すると考え、時代の変化に応じながら地域のニーズを踏まえて、これまでの農業・工業・商業・水産高校の在り方がいいのかも含めて、枠組みも新たなものが必要じゃないかという事も含めて検討していく。

Q:島根留学について、飯南高校を視察して直感的に素晴らしい寮を作り、一年ですぐ新しい寮を作った。あれは不思議だったが、単に増えたからなのか、再編の中で飯南高校を残すと言う意図がある気がするがいかがか？

A:寮については、私が飯南高校の教頭時代に寮の設計をした。飯南高校の取組が背景にあって足りないんじゃないかという判断を頂き、さらに追加で作っていただいた。具体的には議会の視察もいただいてご意見もいただいて実現した。

借り上げバスにて宿泊所に移動。

3日目 5月31日(水)

借り上げバスにて宿泊所から、米子空港へ移動し空路羽田空港へ移動。

羽田空港から富山空港へ空路移動し、富山空港で解散した。

我富山県が抱える問題である人口減少、高齢化・少子化等の課題を、島根県も地方として抱えているということが、今回の視察における島根県、各市町村の説明から理解できた。富山県と違うのは、島根県農林水産部や地域振興部、教育委員会の皆さん方が、共通課題に対して同じ目標をもって部局横断的に動いているイメージがある点であり、非常に強く感じた。富山県は、それぞれの部局は一生懸命施策を実行するが、一体感をもって目標に向かうという部分が、今後必要のようである。いい意味で施策成功の秘訣を感じさせていただきました。ありがとうございました。

827	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
各社新聞代	
北日本新聞	3072 6月分
日本経済新聞	3670 6月分
しんぶん赤旗日曜版	3497 6月分
公明新聞	1887 6月分
富山新聞	3072 6月分
合計	15198

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年6月分 領収証 発証No 0000346-201706-1

亀山 彰 様

立山町岩峠寺151

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072*

合計金額 ¥3,072* (消費税込み)

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峠寺136-2
076-483-3791
和田久雄

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2017年7月3日領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 29 年 7 月 25 日
 決裁 平成 29 年 7 月 28 日
 処理 平成 29 年 7 月 28 日

2017年 6 月分 領収証 発証No 00001673-201706-1

亀山 彰 様

立山町岩峠寺151

品 名	部 数	金 額
日本経済新聞	1	3,670*

合 計 金 額
¥3,670*
 (消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・料金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。



立山南部販売店
中新川郡立山町岩峠寺136-2

076-483-3791

和田久雄

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

2017年 7月 3日 領収

北日本新聞



亀山 彰

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗

領 収 書

3,497 円

2017 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

T 930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山地区委員会

TEL 076-441-3001

領
収
日

扱
者



新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
1 3,497

様

新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年6月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)-5



領収証

17年 06月分 29年7月3日 No. 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩嶽寺 151

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

Blank box for the collector's name.

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

	879		自動車リース		
	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
自動車リース代 プリウス1800 S Safety Plus 5ドア DCVT 4WD 5人 登録番号 XXXXXXXXXX					
	オリックス自動車リース代	21600	2017年7月31日	8回目	43,200円×0.5
		21600			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
	29-07-31		*43,200	オリックス	シトロエン XXXXXXXXXX

收受 平成 29 年 8 月 / 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	1034	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
期	平成 29 年 7 月 22 日 から	活動の内容			
	平成 年 月 日 まで		(内容) 富山県リハビリテーション病院・こども支援センターグランドオープン記念式典	(備考) 自宅⇄富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	
	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × km =		0			
リース車 @18 × 42 km =		756			
有料道					
駐車場			計		756
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p> <p>自宅と富山県リハビリテーション病院・こども支援センター往復</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 16 日
 決裁 平成 29 年 8 月 23 日
 処理 平成 29 年 8 月 23 日

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

グランドオープン記念式典 ご案内

謹啓 初夏の候 貴台にはますますご清祥のこととお慶び申しあげます
平素から 本県の医療・福祉行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼
申しあげます

さて 富山県リハビリテーション病院・こども支援センターについては 関係各位の
ご尽力とご協力により 平成二十八年一月に開業し 高度・専門的なりハビリ医療の
提供や重症の障害児等への支援を行っているところであります
この度 外構や駐車場等の工事が終了し 当初計画していた全ての工事が完了する
運びとなりました

つきましては 左記のとおりグランドオープン記念式典を催したく存じますので
ご多忙の折 誠に恐縮ではございますが ご臨席の栄を賜りますようご案内
申しあげます

謹言

平成二十九年六月

富山県知事 石井隆一

記

日時 平成二十九年七月二十二日(土) 午前十一時

場所 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

病院正面 こども支援センター入口付近(富山市下飯野三十六番地)

- * お手数ですが ご出欠を同封のはがきにて 七月三日(月)までにお知らせ
いただきますようお願い申し上げます
- * なお 当日ご臨席の際は本状を受付にご提示ください
- * 当日は平服にてご出席願います

1035		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成 29 年 7 月 25 日 から		日本の課題の講演とスポーツ庁トレーニング施設の視察			
平成 年 月 日 まで		(内容)「日本が直面する課題と解決の方法」講演 東京オリンピックパラリンピックに向けた取り組み選手強化、スポーツによる地域活性化等		(備考)自民党本部、スポーツ庁、味の素トレーニングセンター	
自民党本部、スポーツ庁、味の素トレーニングセンター					
鉄道・バス新幹線富山駅東京駅往復		¥25,860	宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =	0			
リース車	@18 × 34 km =	612	自宅からの距離 17 km 往復		
有料道					
駐車場			計	26472	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">領 収 書 亀 山 彰 様</p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2017.-7.12</p> <p>金額 ¥25,860(消費税等込み)</p> <p>上記金額確かに領収いたしました</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets (40662 4枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社 富山駅 富山駅F11発行 50663-01</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; text-align: center;"> 印紙税申告納 付につき大定 税務署承認済 </div> </div>					
新幹線富山駅東京駅往復					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 16 日
 決裁 平成 29 年 8 月 23 日
 処理 平成 29 年 8 月 23 日

県外・海外政務活動報告書

平成 29 年 8 月 16 日

整理番号	1035	会派・議員名	自民党議員会 亀山 彰
活動名称	自由民主党富山県連政務調査会長会議及び視察研修会		
目的	自由民主党富山県連政務調査会と所属議員でスポーツ庁、スポーツ関連施設を視察		
日程	平成 29 年 7 月 25 日 () ~ 平成 年 月 日 ()		
場所 〔 国名・都市名、施設名、訪問先等 〕	自民党本部・スポーツ庁・味の素ナショナルトレーニングセンター		
相手方等 〔 主催者、対応者、参加者、同行者等 〕	自民党本部 自民党政務調査会長 茂木俊充 宮越光寛衆議院議員、橋慶一郎衆議院議員、山田俊男参議院議員 スポーツ庁平井明成スポーツ統括官、榎井圭子競技スポーツ課長、松田スポーツ企画官 味の素ナショナルトレーニングセンター案内担当者		
<p>行程・活動内容</p> <p>行程 電鉄富山駅→JR富山駅→東京駅→自民党本部→スポーツ庁→味の素ナショナルトレーニングセンター→情報交換会→東京駅→JR富山駅→電鉄富山駅</p> <p>活動内容 自民党本部 茂木俊充自民党政務調査会長講演「日本が直面する課題と解決の方法」 スポーツ庁 榎井圭子競技スポーツ課長説明 東京オリンピックパラリンピックに向けての選手強化について 松田スポーツ企画官より スポーツによる地域活性化取り組み 味の素ナショナルトレーニングセンター 各種目トレーニング施設視察及びトレーニング風景見学</p>			

※日帰りの政務活動を含む。

自民党県連政務調査会長会議in党本部及び視察研修会日程

● 実施日：平成29年7月25日（火）

時間	概要	備考
7:22 7:32 (かがやき536号) 9:44 9:55 ↓ (貸切バス)	JR新高岡駅 発 JR富山駅 発 JR東京駅 着 JR東京駅 八重洲南口改札口(出口) 集合	(乗車：丸ノ内鍛冶橋駐車場) TEL. 03-3287-5771
10:30~11:30 ↓ (貸切バス) 11:45~12:45 ↓ (貸切バス) 13:00~14:00 ↓ (貸切バス) 15:00~16:45 ↓ (貸切バス)	■富山県連政務調査会長会議 講師：政務調査会長 茂木 敏充 先生 演題：「日本が直面する課題と解決の方向」 ■県選出国會議員との昼食懇談会 宮腰 橋 山田代議員出席 ■勉強会 演題Ⅰ：「東京大会に向けた選手強化について」 演題Ⅱ：「スポーツによる地域活性化 ～スポーツインバウンド拡大に向けて～」 ■味の素ナショナルトレーニングセンター	党本部8階リパティ2・3号室 千代田区永田町1-11-23 TEL：03-3581-6211 スポーツ庁 千代田区霞が関3-2-2 TEL：03-5253-4111 味の素ナショナルトレーニングセンター 北区西が丘3-15-1 TEL：03-5963-0200
17:30~19:00 19:00頃	夕食懇談会 宮腰 橋 野 隆 山田 代議員出席 現地解散	上海大飯店 千代田区平河町2-6-3 都道府県会館B1F

1055	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
各社新聞代	
北日本新聞	3072 7月分
日本経済新聞	3670 7月分
しんぶん赤旗日曜版	823 7月分
公明新聞	1887 7月分
富山新聞	3072 7月分
(合計)	12524

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年7月分 領収証 発証No. 00000346-201707-1

亀山 彰 様

立山町岩嶮寺151

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072*

合計金額
¥3,072*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、名取光所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡・質問・出版情報等のご案内などに利用させていただきます。

[Redacted]

立山南部販売店
中新川郡立山町岩嶮寺136-2

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

076-483-3791
和田久雄

2017年8月1日 領収 北日本新聞



收受 平成 29 年 8 月 21 日
 決裁 平成 29 年 8 月 23 日
 処理 平成 29 年 8 月 23 日

2017年7月分 領収証 発証No 00001673-201707-1

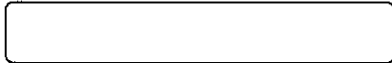
亀山 彰 様

立山町岩崎寺151

結 柄	部数	金 額
日本経済新聞	1	3,670*

合計金額
¥3,670*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当社売場において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版等のご案内などに利用させていただきます。



立山南部販売店
中新川郡立山町岩崎寺136-2
076-483-3791

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました。

2017年8月1日領収

北日本新聞



亀山 彰

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

823 円

2017 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
Tel.076-441-3001

領収日

扱者



新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年 7 月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)-4



領収証

17年 07月分 29年 8月2日 No. 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩嶽寺 151

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

1118		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成 29 年 8 月 21 日 から		横浜市芸術文化教育プラットフォームの取り組みと情報セキュリティ人材育成大学院大学視察 中央省庁本県出向者と自民党富山県議会議員との意見交換会	
平成 年 月 日 まで	(内容) 別紙	(備考) NPO法人STスポット横浜 情報セキュリティ大学院大学	
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	36460	宿泊料	
タクシー	1290	食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × 17 km =	306		
有料道			
駐車場		計	38056
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 29 日
 処理 平成 29 年 8 月 30 日

領収書 龜山 彰 様
 Receipt
 領収年月日 2017-8-16
 金額 ¥35,260 (消費税等込み)
 上記金額宛かに領収いたしました
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (10176 3枚)
 西日本旅客鉄道株式会社
 富山駅
 富山駅F13発行 20177-01

納税申告
 大定額
 承認済
 印紙税
 付につき
 税務署

領収証

ご利用日付 2017年08月21日
 時刻 16時21分

横浜駅から新橋駅

取引内容 乗車券類
 購入金額 金470円
 お支払方法 内訳
 現金 金470円

伝票番号 09201

この領収証は大切に保存してください。
 毎度ありがとうございます。

横浜駅 券402発行
 JR東日本

都市センターホテル前から
 東京駅まで
 領収書

2017年08月21日 -005
 メーター運賃 ¥1,290円
 運賃料金計 ¥1,290円
 合計 ¥1,290円
 現金支払 ¥1,290円
 毎度ご乗車ありがとうございます。
 上記金額正に領収致しました。

29年8月21日

乗車券発行証明書

電鉄富山駅から岩崎寺駅まで

富山市桜町1丁目1番36号
 富山地方鉄道株式会社

電鉄富山駅

渡辺タクシー

車両番号 000881
 お忘れ物は下記所属団体へ
 東京都個人タクシー協同組合
 荒川支部
 TEL 03(3802)6226
 時間外TEL 03(6271)0006
 お問い合わせは
 (一社)東京都個人タクシー協会
 TEL 03(3947)1461
 ご要望は
 (公財)東京タクシーセンター
 TEL 03(3648)0300

下記の乗車券を発行したことを証明します

種別	発行金額
乗車券	¥ 730
定期券	¥
回数券	¥
ICカード	¥
ICチャージ	¥

県外・海外政務活動報告書

平成 29 年 8 月 28 日

整理番号	1118	会派・議員名	自民党議員会 亀山 彰
活動名称	自由民主党富山県議会文教公安部会視察研修会及び意見交換会		
目的	横浜市芸術文化教育プラットフォームの取り組み視察研修。 情報セキュリティ人材育成大学院大学視察。 中央省庁本県出向者と自民党富山県議会議員との意見交換会。		
日程	平成 29 年 8 月 21 日 () ~ 平成 年 月 日 ()		
場所 (国名・都市名、 施設名、訪問先等)	NPO法人STスポット横浜・情報セキュリティ大学院大学・都市センターホテル		
相手方等 (主催者、対応者、 参加者、同行者等)	NPO法人STスポット横浜 理事長 小川智紀 情報セキュリティ大学院大学 学長 後藤厚宏 教授 ████████ 事務局次長 ████████ 中央省庁本県出向者各位		
<p>行程・活動内容</p> <p>行程 自宅→電鉄富山駅→JR富山駅→東京駅→横浜駅→STスポット横浜→情報セキュリティ大学院大学→新橋駅→情報交換会→東京駅→JR富山駅→電鉄富山駅→地鉄岩畔寺駅</p> <p>活動内容 子どもと文化芸術の関わりは、富山県の中でも重要な課題になっているところであり、横浜市の取り組みについて、意見交換した。NPO法人STスポット横浜は、行っている事業は四つあり、劇場の運営、学校との関わり事業、地域文化への助成金事務局、障害・アート身体をテーマにした勉強会・文化芸術体験事業をおこなっている。なかでも、子どものための芸術文化・教育事業でアーティストが直接学校へ出かけ、(音楽・演劇・ダンス・美術・伝統芸能)授業実施する。学校側の希望に合わせて、アートNPO・文化施設など39の団体とパートナーシップを組んで、コーディネーターとの調整を行い、作曲や五分位の演劇を子供たちに参加体験してもらっています。富山県では、横浜市同様に、子どもが心豊かに成長する事を望む声が一番高く、子供たちのための文化芸術が一番やらなくてはならない。この様な団体が必要と考える。</p> <p>富山県警では、サイバー対策課本部を立ち上げた。人材育成と今後の確保が課題である。情報セキュリティ大学院大学は、情報セキュリティ人材育成と政府関連・産業界・学会・一般向け・企業向けサイバーセキュリティ授業を行っている。高度な情報セキュリティ専門人材の育成が求められる昨今、産業界や官公庁はMOOC(オンライン学習)もあり、富山県としても情報セキュリティに関わる業務に携わる方、予定者には受講させるべきではないか。</p> <p>中央省庁本県出向者と自民党県議会議員との意見交換会では、それぞれの担当部署での活躍、富山県への貢献をお願いした。</p>			

総務番号	1381	用途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月6日 から	活動の概要	富山県議会日露友好議員連盟訪露	
	平成29年7月9日 まで		(内容)	(備考)
場所	ロシア(ウラジオストク)	別紙のとおり		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料 (@17,200円×3泊)	51,600
タクシー			食事代 朝食3回 昼食3回 夕食2回	11,500
航空機 (空港税・空港間移動費含む)		106,850	ガイド・通訳費	26,000
自家用車 @37 ×	km =	0	現地バス代	22,000
リース車 @18 ×	km =	0	渡航に伴う費用	33,240
有料道				
駐車場			計	251,190
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成29年9月20日

領 収 証

No. 19359

自民党富山県議会議員会政調会
富山県議会日露友好議員連盟

殿

平成 29 年 9 月 20 日

¥ 3,337,080-

(税込)

但しロミア塩浜地を訪問費用として

上記の金額正に領収致しました



ニュージャパントラベル

- 本社 富山県奥田新町 (ホルファートとやま)
- TEL (076) 431-2731 FAX (076) 431-2735
- ファボーレ店 高岡大和店 金沢営業所
- 名古屋支店 東京支店



H27.8. 2×50×100 ㊞

富山市奥田新町 番1号 101号 101号 101号
株式会社ニューエクスパントラベル
TEL(076)441-2000 FAX(076)431-2735



請求書(実績書)

富山県議会日露友好議員連盟訪露団に係った費用を下記に報告とご請求をいたします。

- 1、期 日 平成29年7月6日(木)～9日(日)
- 2、方 面 ロシア沿海地方(ウラジオストク)
- 3、人 員 12名様

ご請求金額 金3,337,080円

項目	実績額(円)			小計
1 航空機	航空運賃Ⅰ(成田～ウラジオストク 往復)	@68,000 × 12名	816,000	1,111,200円
	航空運賃Ⅱ(富山～羽田 往復)	@24,600 × 12名	295,200	
2 空港税等	空港税(成田)	@2,610 × 12名	31,320	51,000円
	空港税(ウラジオストク)	@1,640 × 12名	19,680	
3 空港間移動費	チャーターバス(羽田空港～成田空港 往復)	@120,000 × 1台	120,000	120,000円
4 ホテル代	ウラジオストク: ホテルヒュンダイ(1人部屋利用)	@21,000 × 3泊 × 12名	756,000	756,000円
5 ガイド費用 通訳費用	4日間	@39,000 × 4日 × 1名	156,000	312,000円
	2日間	@78,000 × 2日 × 1名	156,000	
6 現地バス代	4日間	@22,000 × 12名	264,000	264,000円
7 食事代 ※朝食はホテル代に含む	昼食(7/7, 8, 9)	@2,500 × 3回 × 12名	90,000	264,000円
	夕食(7/6)	@4,000 × 1回 × 12名	48,000	
	夕食(7/8 レセプション)	@10,500 × 12名	126,000	
8 渡航に伴う費用	ロシア査証(商用・業務1回用)	@30,000 × 12名	360,000	398,880円
	渡航手続き費	@3,240 × 12名	38,880	
9 その他費用	飲料代	@60,000 × 1式	60,000	60,000円
総合計				3,337,080円

日露友好議員連盟訪露

平成29年7月6日(木)～9日(日)

大野 永森 亀山 酒井 藤田 川島 山崎 井上 平木 浅岡 山辺 横山議員 (12名)

項目	内容	単価	数	小計	政務活動費	
					(1人分)	個人負担 (1人分)
航空運賃	成田～ウラジオストク 往復	68,000	12	816,000	68,000	
	富山～羽田 往復	24,600	12	295,200	24,600	
空港税等	成田	2,610	12	31,320	2,610	
	ウラジオストク	1,640	12	19,680	1,640	
空港間移動費	チャーターバス	10,000	12	120,000	10,000	
	羽田空港～成田空港 往復					
ホテル代	ウラジオストク (1人部屋) @2,100×3泊(朝食含む)	63,000	12	756,000	54,600 (17,200円+1,000円)×3泊	8,400
ガイド費用	4日間	13,000	12	156,000	13,000	
通訳費用	2日間	13,000	12	156,000	13,000	
現地バス代	4日間	264,000	1	264,000	22,000	
	昼食 (7/7 7/8 7/9) @2,500×3回	7,500	12	90,000	4,500 1,500円×3回	3,000
食事代	夕食 (7/6) @4,000×1	4,000	12	48,000	2,000	2,000
	(7/8) @10,500×1	10,500		126,000	2,000	8,500
渡航に伴う費用	ロシア査証	30,000	12	360,000	30,000	
	渡航手続き費	3,240	12	38,880	3,240	
その他費用	飲料代	5,000	12	60,000		5,000
				3,337,080	251,190	26,900

県外・海外政務活動報告書

平成 年 月 日

自民党富山県議会議員会

会派・議員名 富山県議会日露友好議員連盟

整理番号	1381
活動名称	富山県議会日露友好議員連盟の友好交流訪問
目的	富山県とロシア沿海地方との友好提携25周年を記念し、日露交流の更なる促進を図るため、関係機関を訪問して意見交換を行う
日程	平成29年7月6日（木）～平成29年7月9日（日）
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	・在ウラジオストク総領事館、沿海地方議会、沿海地方政府、ウラジオストク商業港 ・ウラジオストク経済サービス大学 ・ウラジオストク市内視察(ウラジオストク駅・潜水艦博物館・中央広場・凱旋門等)
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	・ロシア側対応者等は、別紙報告書のとおり ・参加者 団長 大野久芳 団員 山辺美嗣・横山 栄・平木柳太郎・浅岡弘彦・永森直人・井上 学・山崎宗良 川島 国・藤田良久・酒井立志・亀山 彰
<p>行程・活動内容</p> <p>1. 行程 各自宅→富山空港→羽田空港→成田空港→ウラジオストク空港(ウラジオストク市内)→ウラジオストク空港 →成田空港→羽田空港→富山空港</p> <p>2. 活動内容 別添報告書のとおり</p>	

※日帰りの政務活動を含む。

政務活動報告書

平成 29 年 9 月 20 日



【実施日程】
平成 29 年 7 月 7 日(金) 10:00～ 在ウラジオストク日本国総領事館訪問
【視察内容】
<p>■ 笠井達彦総領事（1995 年設立）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウラジオストクは 2012 年の APEC サミットで発展を遂げるが、昔の古い道も残る。 ・位置：沿海地方は、ロシア連邦の南東に位置し、北はハバロフスク地方、西は中国、南西は北朝鮮に接している。 ・地方自治体交流もいろんな自治体と交流が行われている。1992 年に富山県とも姉妹提携を結んでいる。 ・貿易業、商業、漁業、林業、物流、機械製作等を行っている。 ・州内総生産が約 6500 億ルーブル。 ・貿易国は、中国、韓国、日本、ブラジル、台湾など。 ・日本との関係では、特に輸出しているのは、鉱物資源石炭、石油、石油製品、木材、木材関連製品、アルミニウム製品、水産物。輸入しているのは、自動車関係、機械。 ・投資は、2012 年の APEC 関連事業の推進など契機に、8 億ドルと大幅に増加した。 ・人口は、193 万人弱である。かつては、250 万人いた。 ・外国人労働者は、19,032 人いる。 ・ロシア全体の面積 1%、人口 1.3%、GRP1.1%、 ・石油は、東シベリアからのパイプラインがあり、コジミノ港から日本にも輸出。 ・石炭は、ボオストーチヌイ港から年間輸出量は 1,800 万トンであり、その 40%がシベリアから日本向け。 ・天然ガスは、サハリンからのパイプラインである。国内消費だけである。LNG プラントを作ろうと言う話はあるが至ってない。 ・車のビジネスは、日本製の中古車が多く、かつては 45 万台あったが、今は 3 万 5～6000 台になった。ただ重機はそれなりに頑張っている。 ・ソラーズ工場があり、マツダ車を造り、もともとトヨタ車も造っていた。 ・最近ではエラ・グロナス（道路交通事故時緊急対応システム）を搭載する必要があるため、中古車搭載が難しく減ってきた。 ・運輸面では、いろんな港（ウラジオストク港、ナホトカ港、ボオストーチヌイ港、スラピャンカ港、ザルピノ港、ポシェット港等）へ定期航路でやってるのは、DBS クルーズフェリー「イースタンドリーム」号がウラジオストクー韓国トンヘー鳥取境港間を毎週運行している。舞鶴港にも寄港している。 ・飛行機は、成田には、シベリア航空、オーロラ航空便があり、関空には、シベリア航空が定期便としてある。 ・農業では、沿海地方は北海道とほぼ同緯度に位置しており、生産物の機能が低く、降水量も若干低い。日照時間は北海道と同等。トウモロコシ、大豆、小麦、米。

- ・日本の企業さんが、温室栽培をしようとしている。また、畜産業も盛んである。
- ・林業では、かなりのウエイトを占めている。合弁木材加工企業「テルネイル」社が、合板製造や木炭を扱っている。
- ・水産業では、漁獲高は70万トン、ロシア全体で300万トンの内が沿海地方である。
- ・医療関係では、北斗病院センターで患者のMRIやCTを日本の医師による診断がおこなわれる。メディカルセンターもある。外来リハビリテーションセンターを開業しようとしている。
- ・観光では、外国人は年間50万人訪れ、内1万人が日本人である。沿海地方のロシア人の海外を訪れた人は、67万人。
- ・アルチョム郊外にカジノなど、娯楽施設がある。
- ・投資誘致政策で、TOR 先行発展領域とウラジオストク自由港という地域がある。税の減面緩和措置がある。
- ・東方経済フォーラムが2015年から、開かれていて、安倍総理、プーチン大統領、韓国バククネ大統領などが出席している。

■質疑応答

Q: 沿海地方の今後の可能性をどの様に見ておられるのか。また、企業誘致の方で多少簡素化ビザの問題があって、これがなくなってくると、もう少し観光需要がでてくると考えるが、地方空港からの直行便など、観光というものに意欲を持っているのか。

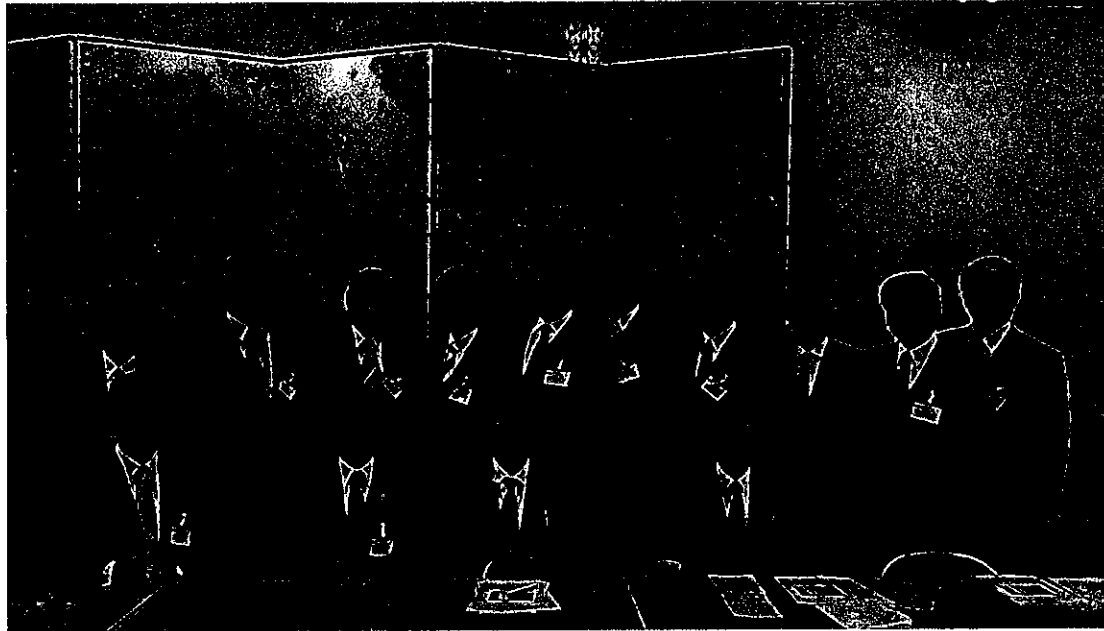
A: 経済発展の可能性は、広大な土地の沿海地方都市に200万人います。どでかい土地にはいいことも悪いこともある。海もあり魚もある。エネルギーもある。一方、モノを造るには長い輸送が必要でコストが掛かる。人口が少ないと、消費量が少ない。ソフトケースと言って、ここで働く女性はモスクワの若い女性より給料が低い、休暇も少ない。100万人の都市で企業の進出がまかなえるのか。

労働ビザは難しい。観光で沿海地方に来た人は、モスクワなど、よそには行けない。チャーター便は、鳥取、新潟、静岡などに飛んでいる。日本からは、カムチャツカにも飛んでいる。(定期便ができれば)これは私自身うれしいし、皆さんが需要を生み出してほしい。

Q: 運輸のところの説明もありましたが、貨客船を毎週運行されているとのこと。需要は伸びているのか、舞鶴が姉妹都市になっているが舞鶴側からのアプローチがあったのか。伏木港も大型船が停泊できるが。

A: 船は韓国の船で、貨物集めで苦勞している。舞鶴側からのお願いがあった。

写真・資料等



【実施日程】

平成 29 年 7 月 7 日(金)11:00～12:00 沿海地方政府議会表敬訪問

【視察内容】

■出席者：ローリク・アレクサンドル・イヴァーノヴィッチ議長

クジメンコ・セルゲイ副議長、他 4 名

・当初予定にしていなかったローリク議長の出席が叶い、冒頭あいさつにて我々議員団の歓迎の意を表していただき、沿海地方政府議会として国際関係の交流強化を図っている旨の発言があった。

・特に、アジア太平洋州との関係を深めていく上で、日本では秋田県、鳥取県、島根県、富山県との繋がりを重視しており、富山県議会との 25 年に亘る定期的な交流がうまく進んでいることに喜びを感じているとのこと。

・意見交換では、沿海地方政府議会側から、図書館・博物館交流などの文化交流やビジネス・観光交流にさらに力を入れていきたいとの意見があり、観光資源が豊かなウラジオストックを拠点とした文化・観光交流を深めていくために、観光客数 2012 年期から 1.5 倍の約 50 万人をさらに増加させていくために電子ビザを導入してビザ手続きの簡略化を図っているところとのこと。

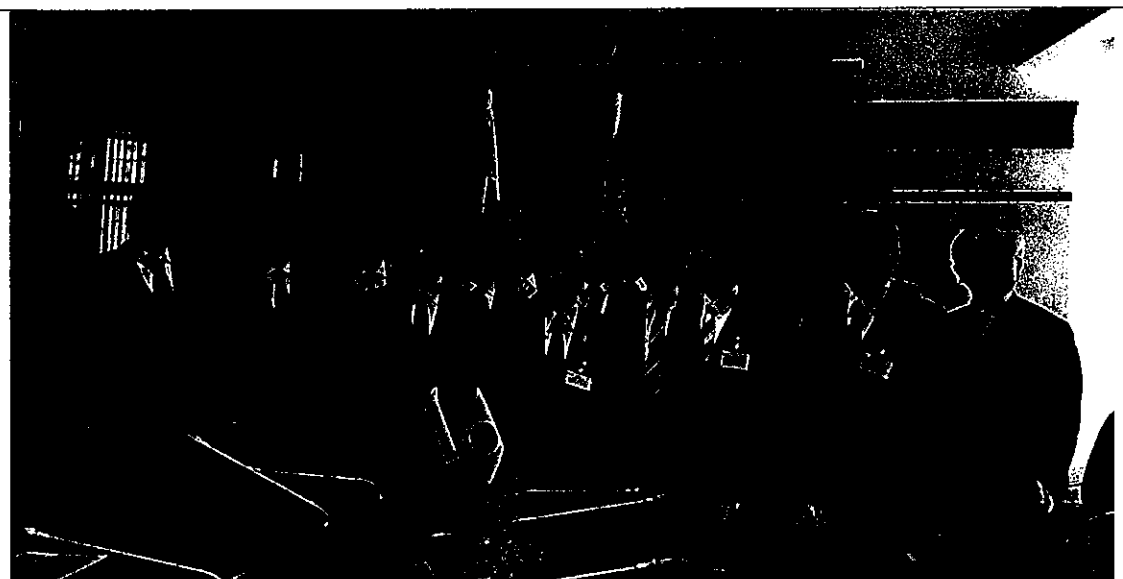
・富山県議会側からは、現在運休となっているロシアー富山チャーター便を復活させることで、2 時間でウラジオストックとの行き来ができるメリットを強調し、観光アクセスの向上に力を合わせる必要性を提案した。

・また、富山・伏木港の利便性が向上していることで、観光貨客船の就航や貨物船物流の

相互メリットを高めていくことの重要性も提案した。

・北方領土問題について、安倍・プーチンの首相会談での協定により、北海道に次いで引揚者の墓参が可能になったことに、多くの富山県民が喜んでいること、加えて、早期の解決のためにお互い努力していく必要があることを意見交換した。

写真・資料等



【実施日程】

平成 29 年 7 月 7 日(金) 13:00～14:00 ウラジオストク商業港視察

【視察内容】

- ・ウラジオストク海洋商業港は 1897 年創立で今年は開港 120 周年を迎えた。
- ・この港は市にとっては、経済の拠点となっている
- ・年中無休、24 時間の稼働で 3 部門のターミナルが存在する

1. 自動車ターミナル

取扱貨物は自動車、特殊車両、コンテナ

2. 総合（多目的）ターミナル

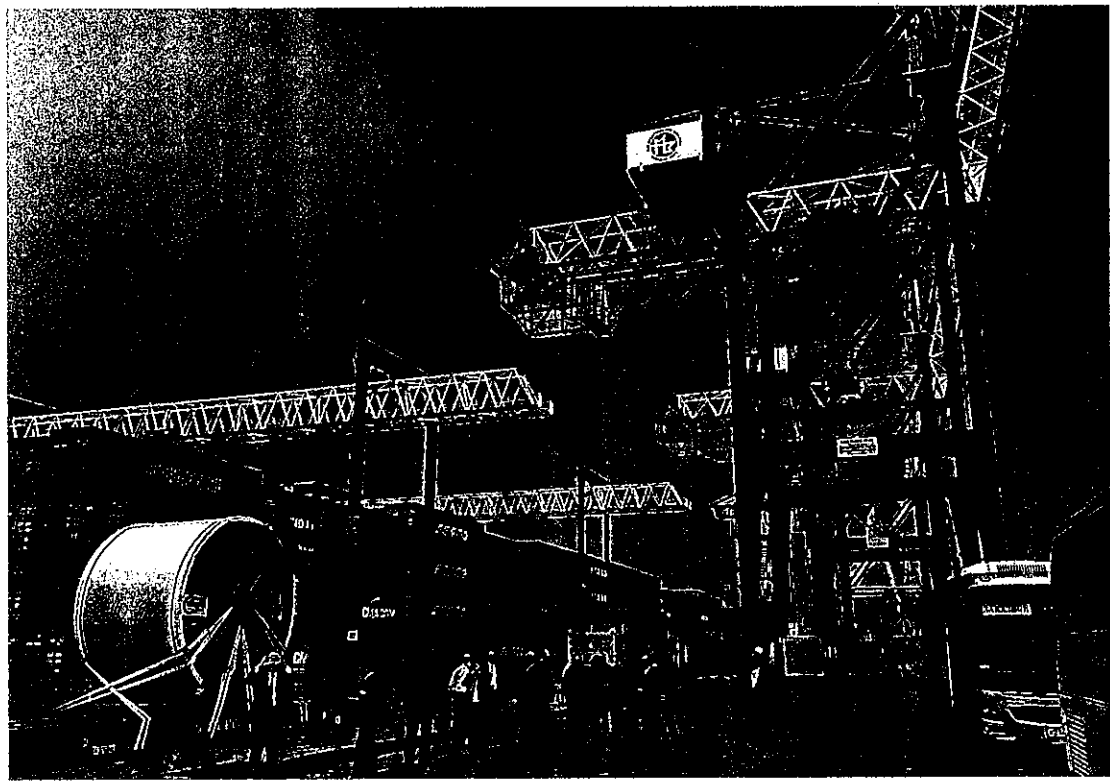
取扱貨物は雑貨、ばら積み貨物、コンテナ

3. コンテナターミナル

取扱貨物はコンテナ専用

- ・はじめに総合ターミナルについて説明をうけた。総合ターミナルは様々な貨物の中で主に工業用加工製品を扱っている。岸壁は 700m以上あって 10 個のクレーンが存在し、中国製 100 t、ドイツ製 63 t、日本製（日立）の 3 種で様々な荷物に対応できるようになっている。深水は 10m以上、特に 3号 4号岸壁は深水 15mの部分も存在する。
- ・港にとって一番貴重なのは、スタッフである。スタッフの技術面と安全性、その労働力が港を支えている。
- ・レールワゴンは 70 t～ 75 t 取り扱いき、40 フィートを 2 本、20 フィートを 4 本と、いろいろ対応できることになっている。
- ・鉄道が側線として 3 本入っていて、同時に 100 車両の出入りが可能である。
- ・ウラジオストク港の全取扱量は、560 万 t、そのうち日本は 7 万 5 千 t、7 割が中国、ベトナム、インドネシア、マレーシア、台湾など、日本は 5 位ぐらいの順位である。
- ・コンテナターミナルには、全部で 19 のクレーンがある。6 つのコンテナ専用クレーン、5 つの倉庫専用クレーン、8 つの多用途クレーンである。
- ・2014 年には、70 万個のコンテナ積込実績を残した。
- ・コンテナ船揚荷後、シベリア鉄道までシフトするのに 2～3 日かかるが、昔からみれば速くなった。
- ・税関の対応が問題となるが日本のラインのものは、速くするようにしている。ただし、沿海地方行政社は地元の荷物を優先しているのは事実である。
- ・最近話題のヒアリ問題対策は、管理できるように機械を設置しており、各コンテナは全て管理されている。
- ・又、放射能コントロール機が 4 台設置されている。

写真・資料等



【実施日程】
平成 29 年 7 月 7 日(金) 17:00～18:00 沿海地方政府表敬訪問
【視察内容】
<p>《ロシア側出席者》</p> <p>ミクルシェフスキー知事・バリャンスキー副知事・スタリチコフ国際協力局長 カレシニコヴァ国際協力局職員・在ウラジオストク外交代表 笠井在ウラジオストク日本総領事</p> <p>《富山側出席者》</p> <p>大野団長ほか団員・稗苗議長・高木商工会議所会頭・山本知政局長</p> <p>ロシア側より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・25 周年は重要で、我々の強固な友好関係の絆を示している。 ・日露関係は現在活発で、安倍プーチン会談の 8 項目のプランが実行されている。その中で重要なプランは、ウラジオストクの共同発展プロジェクト。沿海州政府のマスタープランの材木・住宅・魚市場などが実行されている。大統領は極東発展を大切な戦略と位置付けている。 ・それは 2 つの革命的な法律が施行され、ウラジオストク自由港の法律と、開発と四つの先行開発地区が指定されている。経済特区のような制度で、企業の税が免除される。ウラジオストク自由港に 16 の地区が含まれる。企業を登録すると税が免除され、土地をもらう手続きが簡素化されている。8 月から電子ビザが発効される。8 日間滞在できる。文化・教育・科学交流も大事。 ・ビザ簡素化で観光の刺激になる。大統領令により新しい文化施設ができ、これからも開発される。マリンスキー劇場オープン。エルミタージュ美術館支店が開設される。ロスキートには東洋のパートナーの展示会を開く。 ・友好提携に署名するが、文化交流が大事。富山文化デイズを開催し、ウラジオ文化デイズも開催することを提案する。今後連続した開催を提案する。 <p>石井知事より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の訪問は友好県省 25 周年を踏まえて新しい関係を作る。安倍プーチン会談が頻繁に 8 項目の分野項目で協定を結んだ。地方自治体としても連携交流を深めたいと思って訪問した。 ・1992 年より人的交流経済環境などで交流が深まった。留学生を 33 名受け入れ、技術研修員も 34 名。富山から 18 名極東大学に留学し政府で研修した成果は大きい。 ・経済物流では伏木富山港とウラジオ港の経済交流し今後一層活発に交流したい。 ・環境面では、2004 年に 4 ヶ国ナウパップを富山に誘致し、連携して日本海周辺の環境を良くしようと。大学自治体関係主討議し富山宣言をまとめた。今後も深めたい。

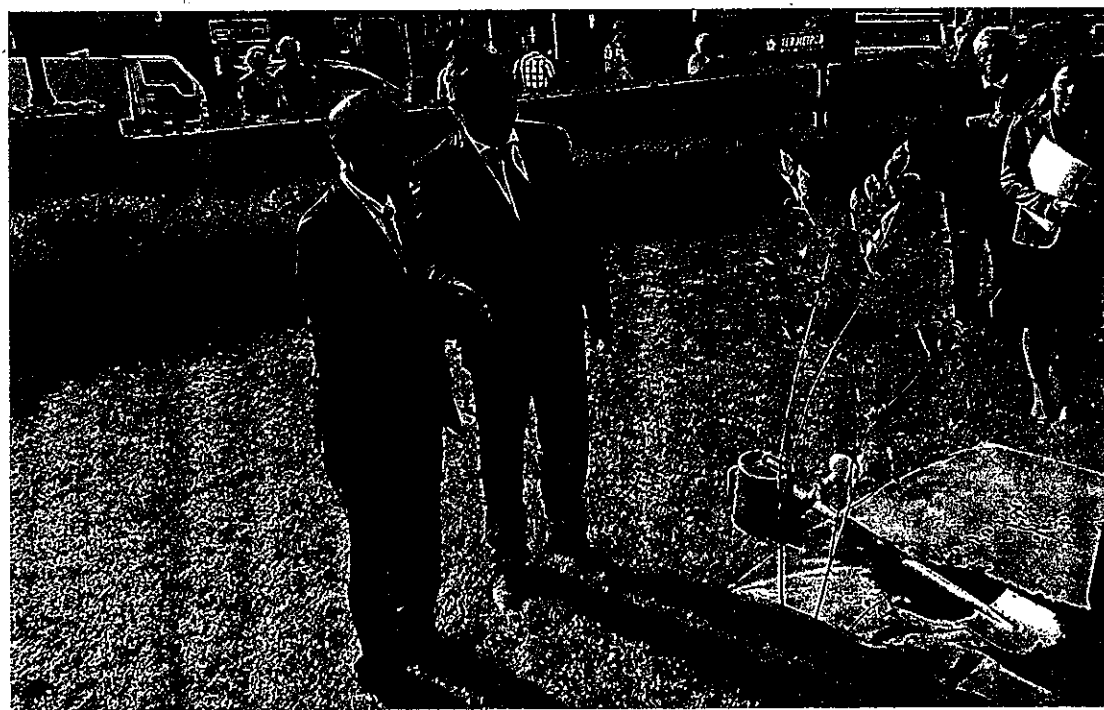
・安倍プーチン会談は地域でも具現化していきたい。ウラジオは特別経済区と別にあらたな機会を設けた。実施について具体的に勉強し連携する工夫をしたい。

・知事から経済の他文化交流について話があったが、前向きなビジョンを持っておられることに感銘を受けた。今回の富山文化デイズは日本政府の認証を受けてやるのは初めて。富山の伝統工芸を是非体感してほしい。

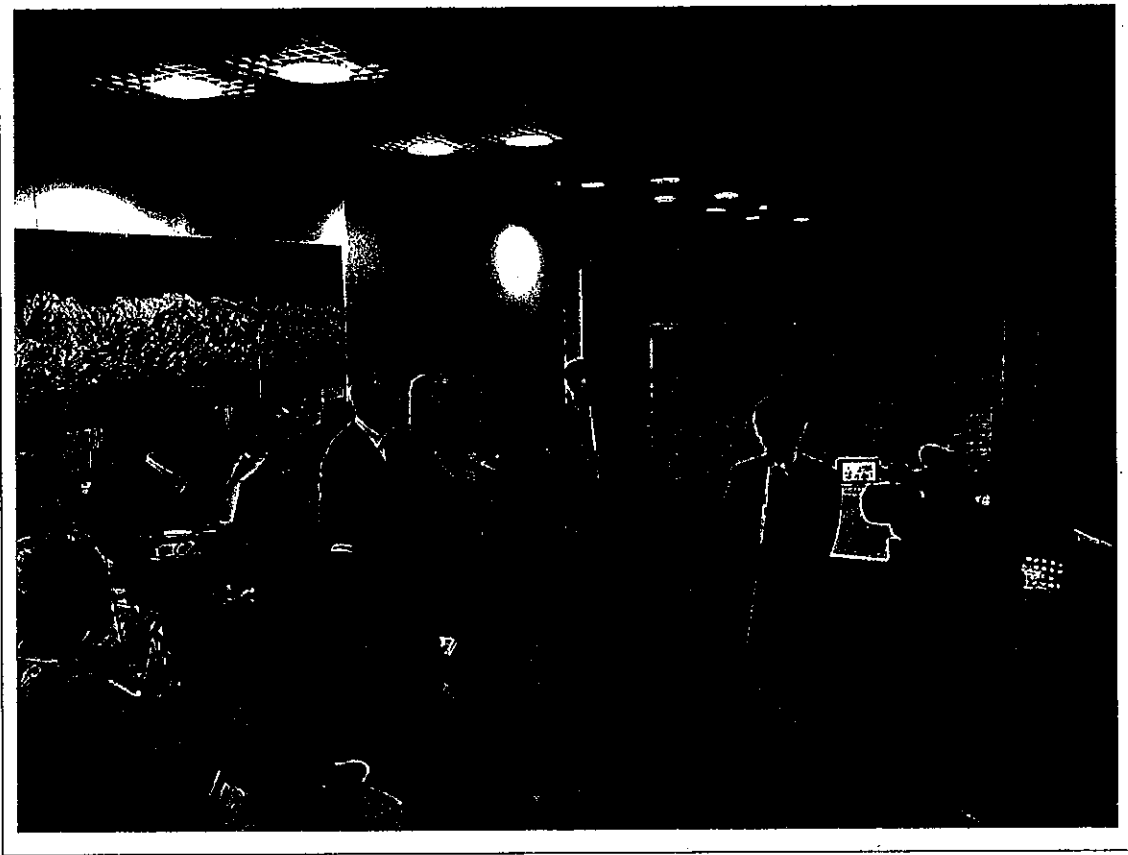
・富山はあまり注目されていなかったが、人間国宝や匠の技を持つ人をニューヨーク・パリ・ミラノで高い評価を受けた。ウラジオの皆さんにも体験していただきたい。

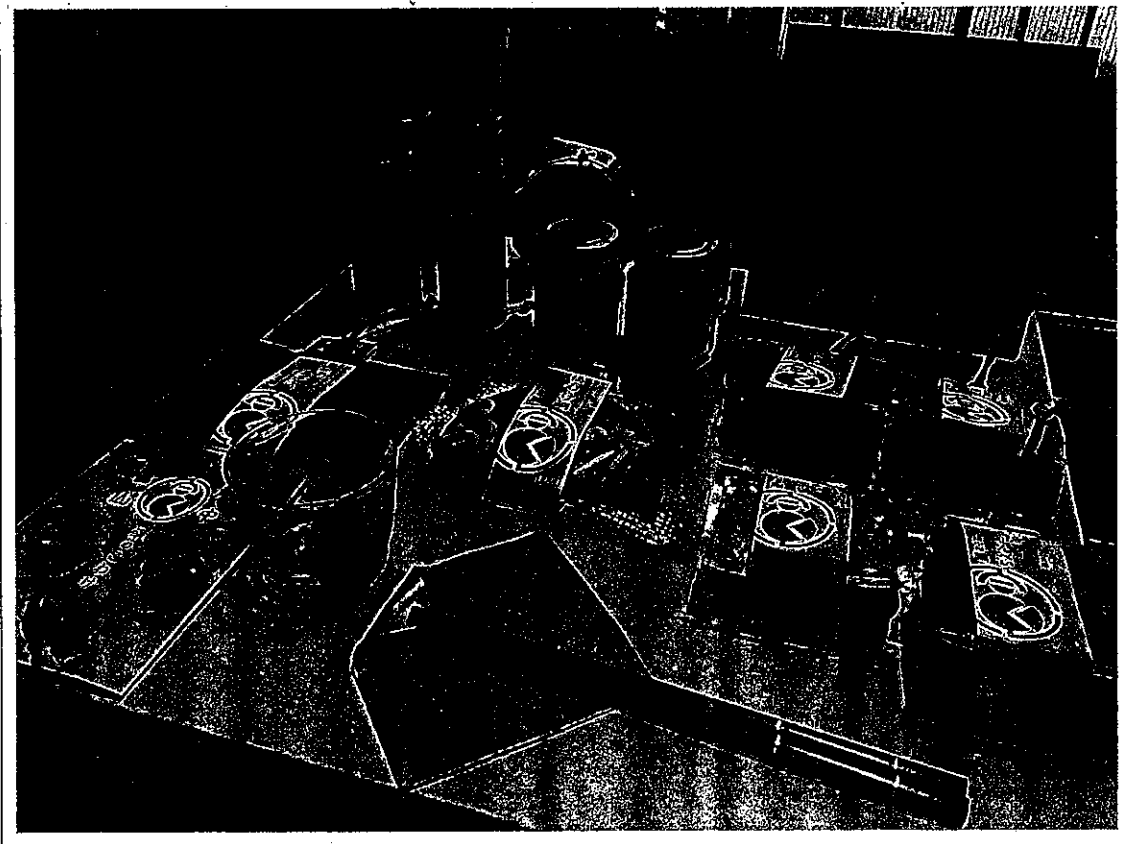
・とやま子供世界芸術祭で二千名が集まり、沿海地方の子供たちにも参加していただいた。利賀村に劇団スコットで鈴木正の指導を受けに来ている。プーチン大統領とも何度か会って交流しようと思合した。

写真・資料等



【実施日程】
平成 29 年 7 月 8 日(土) 14:15~15:00 「とやま文化DAYS」視察
【視察内容】
<p>ーオープニングイベントー</p> <p>開催期間＝8日(土)～12日(水)、10時～16時30分]</p> <p>場所：ウラジオストク国立経済サービス大学内 博物館展示室(約220㎡)</p> <p>《参加者》</p> <p><富山県側></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県知事等県関係者＝14人 ・友好訪問団 ＝10人 ・日露友好議員団 ＝12人 ・観光訪問団、マスコミ等＝8人 <p><日本政府側></p> <ul style="list-style-type: none"> ・在ウラジオストク日本国総領事館＝2人 <p><ロシア側></p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿海地方政府関係者 ＝3人 ・大学関係者 ＝3人 ・地元メディア関係者 ＝6人 ・ウラジオストク市民等＝約200人 <p>《開会次第》</p> <p>(1) 開会挨拶 石井富山県知事</p> <p>(2) 来賓挨拶 ラザレフ・ゲンナージーウラジオストク国立経済サービス大学理事長 スタリチコフ・アレクセイ沿海地方政府国際局長</p> <p>(3) 乾杯 笠井達彦在ウラジオストク日本国総領事</p> <p>《概要》</p> <p>富山県とロシア沿海地方との友好提携25周年記念事業として開催された当事業は、本県の誇る伝統工芸の高岡銅器をはじめガラス作品等、44種類105点を展示し、シマタニ昇竜工房の伝統工芸士[REDACTED]さんによる「おりん」の調律や「すずがみ」製作の実演を披露。その他、人気の食ブランド「越中富山 幸のこわけ」の干物類や富山の地酒の試飲等が行われた。</p> <p>なお、当事業は、日露両政府が実施する「ロシアにおける日本年」事業の第1号認定事業として開催された。</p>
写真・資料等





所感

今回の訪露団による視察は、個人的にも収穫多いものであった。沿海地方は、距離的には近いが遠い国というイメージがあったが、しかし笠井達彦在ウラジオストク総領事からのお話をいただき、また富山県・沿海地方友好提携 25 周年記念式典に参加して、好感の持てる地であると実感いたしました。

ただ、日本の中古車がロシア政府の規制により、輸出しづらくなった。貨物船の運行の妨げとなっていて、伏木港運行停止している。近くの港では、舞鶴側からのアプローチがあり舞鶴港に韓国の船が就航している。

外交の大切さを改めて実感するとともに、知事のお言葉にもありましたが、休便となっている航空便（ウラジオストク便）の定期便再会にも繋がるのではないかと思います。

富山県議会日露友好議員連盟訪露団行程表

月日	時間	行程
7月6日 (木)	8:30 8:45~9:00 9:50 10:55 15:40 19:10 21:00頃	富山空港 国内線チェックインロビー集合 結団式(富山空港3階レセプションルーム) 富山空港 ⇒ 羽田空港 羽田空港 ⇒ 成田空港(専用送迎バス利用) チェックイン後、各自昼食 成田空港 ⇒ ウラジオストク空港 ヒュンダイホテル着 ホテル内レストランにて夕食 【ウラジオストク泊】
7月7日 (金)	10:00~10:40頃 11:00~11:40頃 12:00 13:30~15:00 16:30 17:00 18:30(仮)	ヒュンダイホテル出発(朝食後) 在ウラジオストク総領事館表敬訪問 沿海地方議会表敬訪問 昼食(経済・物流訪問団と合流) ウラジオストク商業港訪問 ホテル出発 沿海地方知事表敬訪問 富山県・沿海地方友好提携25周年記念式典・祝賀会 【ウラジオストク泊】
7月8日 (土)	8:00 12:30 14:15~15:00 17:30~19:00	ヒュンダイホテル出発(朝食後) ウラジオストク市内視察 ウラジオストク駅、鷹ノ巣展望台、C-56潜水艦博物館、 中央広場(革命戦士像) 昼食 とやま文化DAYS視察(ウラジオストク経済サービス大学) ヒュンダイホテル(戻)ご休憩 富山県・沿海地方友好提携25周年記念交流会(ヒュンダイホテル) 【ウラジオストク泊】
7月9日 (日)	9:30 10:30 11:00~11:40 11:45 13:30 14:40 15:30 16:30 18:00 19:00	ヒュンダイホテル出発(朝食後) シベリア抑留者慰霊碑奉拝 軽昼食 ウラジオストク空港チェックイン ウラジオストク空港 ⇒ 成田空港 成田空港 ⇒ 羽田空港 羽田空港 ⇒ 富山空港

1395	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
各社新聞代	
北日本新聞	3072 8月分
日本経済新聞	3670 8月分
しんぶん赤旗日曜版	823 8月分
公明新聞	1887 8月分
高山新聞	3072 8月分
合 計	12524 /

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年8月分 領収証 発証No 00000346-201708-1

亀山 彰 様

立山町岩峠寺151

銘 柄	部数	金 額
北日本新聞	1	3,072*

合計金額
¥3,072*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当報費券において適切に管理し、紙質の廃棄・集金、既読券からの各種ご連絡、新聞・印刷物等のご案内などに利用させていただきます。

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峠寺136-2

076-483-3791
和田久雄

2017年9月1日 領収

北日本新聞



收受 平成 29 年 9 月 26 日
 決裁 平成 29 年 9 月 26 日
 処理 平成 29 年 9 月 26 日

新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年 8月分

領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)-3



領収証

17年 08月分 29年 9月4日 No. 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩嶽寺 151

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

2017年 8月分 領収証 発証No 00001673-201708-1

亀山 彰 様

品名	部数	金額
日本経済新聞	1	3,670*

立山町岩崎寺151

合計金額
¥3,670*
(消費税込み)

※お客様の個人情報、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩崎寺136-2

076-483-3791

和田久雄

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

2017年 9月 / 日 領収

北日本新聞



亀山 彰

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名

部数

金額

823 円

「しんぶん赤旗」日曜版

1

823

2017 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山地区委員会

TEL 076-441-3001

領収日

扱者



	1343	県政報告		
03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
亀山彰県政報告 8月発行 制作料 印刷代				
		(4-1)	(4-2)	(4-3)
亀山彰県政報告 制作料		40000	4ページ 単価10000円	
亀山彰県政報告 印刷代		38000	2000枚 単価19円	
消費税 8%		6240		
		84240		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 29 年 9 月 27 日
 決裁 平成 29 年 9 月 29 日
 処理 平成 29 年 9 月 29 日

領収証

No. _____

平成 29 年 9 月 20 日

亀山 彰 様

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
下記の通り領収致しました。

領収金額 **¥84,240.**

有限会社 吉沢印刷社
代表取締役 吉澤卓夫
〒930-1367 富山県中新川郡立山町宮路64
TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1143
取引銀行 北陸銀行 立山支店 (管) 1001830
北陸銀行 上滝支店 (管) 4011300
富山信金 大山支店 (管) 0010001
富山第一 立山支店 (管) 083120
アルプス農協たてやま支店 (管) 1016153

品名	数量	単価	金額	摘要
亀山彰県政報告 平成29年8月発行				A4 4p
制作料	4p	10,000	40,000	
印刷代	2,000	19	38,000	
本体価格¥78,000 消費税8%			6,240	
合計			84,240	総額表示です

請求書

No. _____

平成 29 年 9 月 20 日

亀山 彰 様

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
下記のとおりご請求申し上げます。

合計金額 **¥84,240.**

有限会社 吉沢印刷社
代表取締役 吉澤卓夫
〒930-1367 富山県中新川郡立山町宮路64
TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1143
取引銀行 北陸銀行 立山支店 (管) 1001830
北陸銀行 上滝支店 (管) 4011300
富山信金 大山支店 (管) 0010001
富山第一 立山支店 (管) 083120
アルプス農協たてやま支店 (管) 1016153

品名	数量	単価	金額	摘要
亀山彰県政報告 平成29年8月発行				A4 4p
制作料	4p	10,000	40,000	
印刷代	2,000	19	38,000	
本体価格¥78,000 消費税8%			6,240	
合計			84,240	総額表示です

納品書

No. _____

平成 29 年 9 月 20 日

亀山 彰 様

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
下記のとおり納品申し上げます。

合計金額 **¥84,240.**

有限会社 吉沢印刷社
代表取締役 吉澤卓夫
〒930-1367 富山県中新川郡立山町宮路64
TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1143
取引銀行 北陸銀行 立山支店 (管) 1001830
北陸銀行 上滝支店 (管) 4011300
富山信金 大山支店 (管) 0010001
富山第一 立山支店 (管) 083120
アルプス農協たてやま支店 (管) 1016153

品名	数量	単価	金額	摘要
亀山彰県政報告 平成29年8月発行				A4 4p
制作料	4p	10,000	40,000	
印刷代	2,000	19	38,000	
本体価格¥78,000 消費税8%			6,240	
合計			84,240	総額表示です

亀山彰 県政報告

平成29年8月発行
発行人
自由民主党亀山県議会議員会
議員会 亀山 彰

富山県議会平成29年定期会議員定例会議員特別委員会報告

みなさん こんにちは、亀山彰です。昨秋の富山県議会議員補欠選挙当選以来、県議会開催のたびに質問の機会をいただいております。今号では、3月9日の一般質問と6月23日の初めての予算特別委員会での質疑を報告させていただきます。また、3月の質問には鳥獣被害防止のための内容もありましたので、直前に掲載された「獣を寄せ付けけない環境整備」の新聞記事が気になり、長野県須坂町と小布施町の記事の先進地を視察してまいりました。



6月定期会

富山県議会定例会一般質問 平成29年6月9日

地元立山町も本日議会があります。ケープルテレレのチャネル争いをしていただけという今、自分が登壇している気持ちに胸に刺み、しっかりと努めて参ります。それでは質問にはまいります。

子どもの医療費について

鳥山議員 子どもの医療費助成について、市町村や国の動き、他の医療費助成制度の状況も踏まえ、所得制限の撤廃、現物給付の対象拡大等の拡充を図るとともに、県内どこでも医療機関で受診しても窓口無料化となるよう市町村等との調整を進めるべきと考えます。

石井知事 乳幼児医療費助成制度は、市町村の自主的な判断により、対象年齢の拡大、所得制限の設定、支給方式の選取が行われてきた。県では、「子育て応援券」の配付、病児・病後児保育の拡充、第3子以降の保育料原則無料化など、子育て支援、少子化対策に取り組んでまいりました。平成29年度は、「ひとり親家庭子育てサポート事業」の創設や、「がんばる子育て家庭支援助成」の創設、「乳幼児医療費助成事業」の創設、「乳幼児医療費助成事業」の創設、減額措置の撤廃など、子育て支援、少子化対策に向けた取り組みを強化した。国、県、市町村が、それぞれ役割分担しながら施策を充実し、子育ての負担軽減を図ることが重要であると考えています。「富山県子育て支援、少子化対策県民会議」を開催して子育て支援のさらなる充実を検討してまいりたい。

鳥獣被害防止総合対策事業について

鳥山議員 イノシシ被害に配慮するため、新年度予算案では、「地域実践リーダー」の育成を図るとされているが、どういった人をリーダーとして育成し、どのように活動の効果的な展開を図るのか。

佐嶋農林水産部長 イノシシによる農作物被害額は年間約3,900万円。被害防止のため、捕獲、侵入防止柵の設置を、専門知識を有するリーダーのもとで一体的に取り組む。地域住民に対して放遊果樹の除去を指導するなど効果的な対策を実施する役割を担っていただきたい。

鳥山議員 少子高齢化に伴い電気柵の維持・管理が困難であるため、耐雪型侵入防止柵の整備を補助率を上げて更に進めたいと考えます。

佐嶋農林水産部長 耐雪型侵入防止柵は補助割合を資材費の3/4とし、電気柵の1/2と比べて高い補助率としている。高齢化・人口減少が進む中山間地域等をはじめとして、多くの要望が寄せられ、県では29年度にこれまでの2倍以上の約8,750mの整備を集中的に進める。費用対効果の要件を満たす場合は資材費全額の支援が受けられる国の交付金の積極的な活用を図るとともに、満たさない場合には、中山間地域直接支払交付金の検討や比較的安価に設

置した事例の提供などに取り組んでまいりたい。

鳥山議員 電気柵だけでは被害が減少しないケースもあることから、緩衝帯を設けて電気柵とセットで整備することを市町村や住民の理解を促進し整備を進めるときと考えるが、電気柵だけでは茂みや草の隠れ場所となり、柵の隙間など狙いやすい場所が見つけられ

佐嶋農林水産部長 里山林の整備や竹林の管理を徹底し、イノシシなど野生動物と棲み分けするための緩衝帯を設けることは、鳥獣被害の減少につながるかとされている。県では水と緑の帯づくり視を活用して里山林の整備に支援している。緩衝帯の設置に加え、放置された果樹の除去、稲刈り後の2番刈対策、電気柵の整備や捕獲活動を組み合わせて被害額を大幅に削減させた市町村もある。総合的な被害防止対策が展開されるよう努めてまいりたい。

鳥山議員 イノシシ被害対策については広域での対応が求められるのか。住民の高齢化が進む中で緩衝帯や電気柵の維持・管理が困難となる。県指等のもと切れ目の無い対応が必要と考えます。

佐嶋農林水産部長 県下全域におけるイノシシ被害の実態や侵入防止柵の設置状況等を把握するとともに、侵入防止・捕獲・生息環境管理の対策を含む「イノシシ被害防止対策方針」を策定する。広域的な視点に立ち、効果的・戦略的な対策が構築されるよう指導・助言、侵入防止柵等の整備に対しても支援して、イノシシによる被害の抑制につなげたい。

高校再編について

鳥山議員 少なくとも1市町1高校の存続が地域の活性化に繋がると考えますが、生徒数が全体的に減少する中、高校再編の議論よりも先に、例えば小中学校と同様40人から35人学級への移行の議論を行うべきと考えます。

佐嶋教育長 高校の学級定員は法律上40人が標準とされている。小学校1・2年生は基本を身に付ける時期なので35人学級、発達個人差が大きい小学校3年生と中学校1年生では35人学級選択制を導入し、40人を基本としつつ効果的かつ少人数教育を進めている。高校においても各学科の情性を踏まえ、個人レッスンを導入し、40人を基本としつつ効果的かつ少人数教育を進めている。高校においても各学科の情性を踏まえ、個人レッスンを導入し、40人を基本としつつ効果的かつ少人数教育を進めている。高校においても各学科の情性を踏まえ、個人レッスンを導入し、40人を基本としつつ効果的かつ少人数教育を進めている。

立山黒部のブランド化に向けた動きについて

鳥山議員 立山黒部での滞在型観光の更なる促進が必要と考えますが、「立山黒部」世界ブランド化推進事業などのようなプロジェクトを調査・検討するのか、実現に繋げていくのか。立山信仰を活かした宿泊施設のような施設の整備の検討もあつてよいのではないのか。

石井知事 中長期的な視点に立ち、ワーキンググループを設置し引き続き検討を進める。3年ぶりに開催される布橋灌漑会を支援し、立山黒部の自然や文化・歴史などを素材とした観光商品化を支援していく。立山信仰を活かした宿泊施設のような宿泊施設の整備は、実際に地元で稼働が高まってくれば、施設の整備・運営主体や深層の見直し等について、地元自治体や関係者からお話を伺ってまいりたい。

鳥山議員 布橋灌漑会が9月に開催される。この伝統行事への支援や情報発信をどのように進めていくのか。

山本生活環境文化部長 現代の価値と救いの行事として再現された布橋灌漑会は、バリの「サンマルタン運河」で再現されるなど海外でも注目を集めている。防災対策灌漑した運路法面も観光資源として利用できる。日本橋とやま館において立山の魅力発信に取り組む。立山博物館にて布橋灌漑会に関する特別企画展を開催。地元関係機関とも連携を図りながら魅力発信に取り組んでまいりたい。

鳥山議員 立山信仰をはじめとする歴史や文化の発信の一つの拠点である立山博物館の魅力向上のためどのように取り組んでいくのか。

山本生活環境文化部長 「立山の自然と人間の関わり」について調査研究・紹介施設として平成3年に開館、232万人の来館者を数えている。施設整備として館内サインの英語表記や、展示館空調設備の更新、展示館照明設備の更新など、利便性向上に努めている。今後とも企画展の充実や施設整備の計画的な改修に努めるとともに日本橋とやま館を活用したPRなどにも力を入れている。立山博物館にて布橋灌漑会に関する特別企画展を開催。地元関係機関とも連携を図りながら魅力発信に取り組んでまいりたい。

鳥山議員 立山砂防の世界遺産登録に向けた取り組みは「立山・黒部」の世界ブランド化に向けた発信として重要と考えますが、予定している国際シンポジウムやアニメ映画制作等どのような意図か。

新田知事政策局長 平成30年の国際防災学会富山大会において立山砂防の顕著な普遍的価値をアピールしたい。また、ユネスコプログラムに参加した学生から提案された立山砂防の歴史や意義を分かり易く解説するアニメ映像の制作、東京での国際シンポジウムの開催、学会での発表に向けた調査・研究に取り組む。顕著な普遍的価値を世界に

整理番号	1434	事業概要	県政報告		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	亀山県政報告8月発行 制作料 印刷代				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	亀山県政報告 制作料	40000	4ページ 単価10000円		
	亀山県政報告 印刷代	38000	2000枚 単価19円		
	消費税8%	6240			
	《合計》	84240			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 9 月 27 日
 決裁 平成 29 年 9 月 29 日
 処理 平成 29 年 9 月 29 日

領収証

No. _____

平成 29 年 9 月 22 日

亀山 彰 様

有限会社 吉沢印刷社
 代表取締役 吉澤卓夫
 〒930-1367 富山県中新川郡立山町宮路64
 TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1143
 取引銀行 北陸銀行 立山支店(普) 1001830
 北陸銀行 上滝支店(普) 4011300
 富山信金 大山支店(普) 0010001
 富山第一 立山支店(普) 083120
 アルプス農協たてやま支店(普) 1016153

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
 下記の通り領収致しました。

領収金額 ¥5,200.

品名	数量	単価	金額	摘要
名刺 富山県議会議員	200	26	5,200	横書
合 計			5,200	総額表示です

請求書

No. _____

平成 29 年 9 月 22 日

亀山 彰 様

有限会社 吉沢印刷社
 代表取締役 吉澤卓夫
 〒930-1367 富山県中新川郡立山町宮路64
 TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1143
 取引銀行 北陸銀行 立山支店(普) 1001830
 北陸銀行 上滝支店(普) 4011300
 富山信金 大山支店(普) 0010001
 富山第一 立山支店(普) 083120
 アルプス農協たてやま支店(普) 1016153

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
 下記のとおりご請求申し上げます。

合計金額 ¥5,200.

品名	数量	単価	金額	摘要
名刺 富山県議会議員	200	26	5,200	横書
合 計			5,200	総額表示です

納品書

No. _____

平成 29 年 9 月 22 日

亀山 彰 様

有限会社 吉沢印刷社
 代表取締役 吉澤卓夫
 〒930-1367 富山県中新川郡立山町宮路64
 TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1143
 取引銀行 北陸銀行 立山支店(普) 1001830
 北陸銀行 上滝支店(普) 4011300
 富山信金 大山支店(普) 0010001
 富山第一 立山支店(普) 083120
 アルプス農協たてやま支店(普) 1016153

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
 下記のとおり納品申し上げます。

合計金額 ¥5,200.

品名	数量	単価	金額	摘要
名刺 富山県議会議員	200	26	5,200	横書
合 計			5,200	総額表示です

	1509	事務所賃借料			
08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分					
	①の内訳	金額(円)	②の内訳		
	亀山彰事務所賃借料 9月分	30000	亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分 事務所費60,000円×1/2		
	①の合計	30000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 10 月 3 日
 決裁 平成 29 年 10 月 4 日
 処理 平成 29 年 10 月 4 日

領収証 尾山あきら立山町後援会様

No. _____

金額

¥60000

内訳
現金
小切手
手形
消費税額等(%)

但 事務所賃貸料 9月分として
平成 29年 9月 28日 上記正に領収いたしました



富山県中新川郡立山町芦峯寺49番地
丸新志鷹建設株式会社
代表取締役社長 志鷹新樹



コクヨ ウケ-92N

領収証 富山県議会議員 尾山彰 様

No. _____

★ 700,000

但 共同事務費の毎分分として (事務所賃貸料 9月分)
平成 29年 9月 28日 上記正に領収いたしました

収入印紙

内訳
税抜金額
消費税額等(%)

富山県中新川郡立山町前次 2330番地
尾山あきら立山町後援会
会長

コクヨ ウケ-1097

事務所賃貸契約書

賃貸人 丸新志鷹建設株式会社(以下、「甲」という。)と、賃借人 亀山あきら立山町後援会(以下、「乙」という。)は、事務所の賃貸について、次の条項により契約を締結する。

(賃貸物件)

第1条 所在地は、中新川郡立山町前沢 2330 番地

(用途)

第2条 乙は、前条の建物を、富山県議会議員亀山彰事務所兼亀山あきら立山町後援会事務所として使用し、その他の用途には使用しないものとする。

(賃貸借期間)

第3条 使用貸借の期間は、平成29年9月1日から平成30年8月31日までとする。 期間満了時は、甲乙から申し出がなければ、1年間ずつ更新するものとする。

(賃貸料の額)

第4条 賃貸料は、月額60,000円とする。

(賃貸料の条件)

第5条 甲は、電気・上下水道等の使用料を負担し、乙は、ガス・電話使用料を負担する。 賃貸人に対する支払いは乙が一括してこれを行うものとする。

(賃貸料の支払)

第6条 乙は、甲に対し、前条に定める賃貸料を毎月末日までに支払うものとする。

(予告解約)

第7条 乙が正当なる事由のため賃貸期限前に本契約を解除するときは、1カ月以前でない場合は、甲は1カ月の賃料を請求することができる。

(禁止事項)

第8条 乙は、甲の書面又は口頭による承諾を事前に得ない限り、次の事項をしてはならない。

- ① 本物件の賃借権を譲渡し、又は本物件を転貸すること
- ② ①の他、共同使用その他事実上賃借権の譲渡又は転貸と同様の結果となる行為をすること
- ③ 甲の承諾を得ない本件建物の修理・改築・模様替え等現状を変更すること

(協議)

第8条 この契約に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

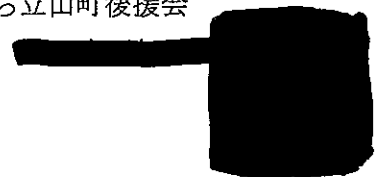
以上のとおり契約が成立したので、本契約書2通を作成し、各自署名押印のうえ、各1通を所持する。

平成29年 8月31日

賃貸人(甲) 住所 中新川郡立山町芦峠寺49番地
氏名 丸新志鷹建設株式会社
代表取締役社長 志鷹 新樹



賃借人(乙) 住所 中新川郡立山町前沢2330番地
氏名 亀山あきら立山町後援会
会 長



亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分の覚書

事務所に掛かる下記の経費を後援会活動経費と亀山彰政務調査活動に掛かる経費を最大2分の1に按分し、支払うものとする。

事務所賃借料、電話料、ファックス料、コピー経費、ガス料、人件費

平成29年8月31日

中新川郡立山町前沢2330番地

亀山あきら立山町後援会

会長

中新川郡立山町岩峠寺151番地

富山県議会議員 亀山

彰

整理番号	1570	事業概要	自動車リース		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_人件費	
内容	自動車リース代 プリウス1800 S Safety Plus 5ドア DCVT 4WD 5人 登録番号 [REDACTED]				
上記事業に費した総費	経費の内容	金額(円)	備考		
	オリックス自動車リース代	21600	2017年10月2日10回目	43,200円×0.5	9月分
	《合計》	21600			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
29-10-02 *43,200 オリックス シトロウA [REDACTED]					

收受 平成 29 年10月3日
 決裁 平成 29 年10月4日
 処理 平成 29 年10月4日

1675	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
各社新聞代	
北日本新聞	3072 9月分 /
日本経済新聞	3670 9月分 /
しんぶん赤旗日曜版	823 9月分 /
公明新聞	1887 9月分 /
富山新聞	3072 9月分 /
	12524 /

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年9月分 領収証 発証No 00000346-201709-1

亀山 彰様

銘	柄	部数	金額
北日本新聞		1	3,072*

立山町岩峠寺151
合計金額
¥3,072*
(消費税込み)

お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峠寺136-2
076-483-3791
和田久雄

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2017年10月2日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 29 年 10 月 20 日
 決裁 平成 29 年 10 月 25 日
 処理 平成 29 年 10 月 25 日

新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 9 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)-2



領収証

17年 09月分 2017年10月2日 No. 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩嶽寺 151

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

2017年 9 月分 領収証 発証No 00001673-201709-1

亀山 彰 様

品名	部数	金額
日本経済新聞	1	3,670*

立山町岩峯寺151

合計金額
¥3,670*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、取次所からの各種ご連絡、新聞・出版等のご案内などに利用させていただきます。

[Redacted box]

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2017年 10 月 2 日 領収

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峯寺136-2

076-483-3791

和田久雄

北日本新聞



亀山 彰

様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

823 円

2017 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL.076-441-3001

領収日

投書



1713		事務所賃借料
08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分		
亀山彰事務所賃借料 10月分	30000	亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分 事務所費60,000円×1/2
	30000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

収受 平成 29 年 10 月 26 日
 決裁 平成 29 年 10 月 27 日
 処理 平成 29 年 10 月 27 日

領 収 証 鳥山あきら立山町後援会 様 No. _____

内 訳
現金
小切手
手形
消費税額等(%)

但 手形 10月分 10日 上記正に領収いたしました



鳥山あきら立山町後援会 代表取締役 志 鳥 新 樹

コクヨ ウケ-92N

領 収 証 鳥山あきら立山町後援会 様 No. _____

★ 730,000

但 事務所賃賃料 10月分 10日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

鳥山あきら立山町後援会 会長

整理番号	1948	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分					
内訳	経費の内容	金額(円)	備 考		
	亀山彰事務所賃借料 11月分	30000	亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分 事務所費60,000円×1/2		
	(合 計)	30000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 11 月 28 日
 決裁 平成 29 年 11 月 29 日
 処理 平成 29 年 11 月 29 日

領収証

亀山あきら立山町後援会様

No.

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

金額
16,000
事務所賃料として

平成29年11月27日上記正に領収いたしました

富山県中新川郡立山町音畑寺49番地

丸新志鷹建設株式会社

代表取締役社長 志鷹新樹



コクヨ ウケ-92N

領収証

富山県議会議員 亀山彰 様

No.

★ 7,000,000

但 事務所賃料 11月分として

平成29年11月27日上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

収入
印紙

コクヨ ウケ-1097

亀山あきら立山町後援会

会長



1976

自動車リース

- 01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費
- 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費

自動車リース代 プリウス1800 S Safety Plus 5ドア DCVT 4WD 5人 登録番号 [REDACTED]

オリックス自動車リース代	21600	2017年11月30日12回目	43,200円×0.5	11月分

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



普通預金 (兼お借入明細)

当行から政府の金融機関に「マイナス」記号がある場合はお借入残高を意味し、当行の「普通預金」記号が含まれる場合は、お借入の場合でも「マイナス」記号が表示されない場合があります。詳しくは窓口におたずねください。



4

年月日 29-11-30

摘要

お預かり金額(円)

差し引き残高(円)

*43,200 オリックス シフトウA

收受 平成 29 年 11 月 30 日
 決裁 平成 29 年 11 月 30 日
 処理 平成 29 年 11 月 30 日

2061		新聞代	
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
各社新聞代			
北日本新聞		3072	10月分 /
日本経済新聞		3670	10月分
しんぶん赤旗日曜版		823	10月分
公明新聞		1887	10月分
富山新聞		3072	10月分
(合 計)		12524	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年10月分 領収証 発証No 00000346-201710-1

亀山 彰 様

銘 柄	部数	金 額
北日本新聞	1	3,072*

立山町岩峠寺151

合計金額
¥3,072*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・基金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峠寺136-2
076-483-3791

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2017年11月 / 日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 29 年 12 月 5 日
 決裁 平成 29 年 12 月 7 日
 処理 平成 29 年 12 月 7 日

2017年10月分 領収証 発証No 00001673-201710-1

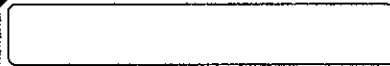
亀山 彰 様

立山町岩峯寺151

銘	柄	部数	金額
日本経済新聞		1	3,670*

合計金額
¥3,670*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版特等のご案内などに利用させていただきます。



立山南部販売店
中新川郡立山町岩峯寺136-2
2
076-483-3791

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2017年11月1日領収

北日本新聞



亀山 彰

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

823 円

2017 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL076-441-3001

領収日

投者



新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年10月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)-1



平成29年11月2日

領 収 書

亀山 彰 殿

¥	3,072
---	-------

但し 富山新聞 平成29年10月分

上記金額領収いたしました

〒939-8214 富山市黒崎588

富山新聞販売(株)富山センター

Tel.076-493-1160 fax076-493-1140



整理番号	2170	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	各社新聞代		
上記事業に際した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	3072	11月分 /
	日本経済新聞	4000	11月分 /
	しんぶん赤旗日曜版	823	11月分 /
	公明新聞	1887	11月分 /
	富山新聞	3072	11月分 /
	《合計》	12854	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年11月分 領収証 発証No 00000346-201711-1

亀山 彰 様

銘	柄	部数	金額
北日本新聞		1	3,072*

立山町岩崎寺151
合計金額
¥3,072*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩崎寺136-2
076-483-3791

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2017年12月 / 日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 29 年 12 月 18 日
 決裁 平成 29 年 12 月 19 日
 処理 平成 29 年 12 月 20 日

2017年11月分 領収証 発証No 00001673-201711-1

亀山 彰 様

銘柄	部数	金額
日本経済新聞	1	4,000*

立山町岩峯寺151
合計金額
¥4,000*
(消費税込み)

※お客様の個人情報、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峯寺136-2
076-483-3791

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2017年12月 / 日 領収

北日本新聞



亀山 彰 様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

823 円

2017 年 11 月分

上記の金額たしかにいたしました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001

領収日

扱者

領収証

17年 11月分 29年12月4日 No. 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩峯寺 151

繰越額 _____

合計金額 **3,072**

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

新聞購読料 領 収 証

龜山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 11 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,887 ☆

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住 所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)



整理番号	2198	事業概要	事務所賃借料								
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務所費	10_人件費
内容	亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分										
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備 考								
	亀山彰事務所賃借料 12月分	30000	亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分 事務所費60,000円×1/2								
	(合 計)	30000									
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											

収受 平成 29 年 12 月 22 日
 決裁 平成 29 年 12 月 25 日
 処理 平成 29 年 12 月 26 日

領収証

亀山あきら立山町後援会様

No.

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクヨウケ-92N

760000
但し事務所賃貸料にて
平成29年12月21日

富山県中新川郡立山町若柳手49番地
丸新志鷹建設株式会社
代表取締役社長 志鷹新樹



領収証

立山町議会議員亀山あきら様

No.

700000
但し事務所賃貸料12月分にて
平成29年12月21日

内訳

税込金額

消費税額等(%)

取入
印紙

コクヨウケ-1097

亀山あきら立山町後援会
会長



	2318		自動車リース		
	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
	自動車リース代 プリウス1800 S Safety Plus 5ドア DCVT 4WD 5人 登録番号 [REDACTED]				
	オリックス自動車リース代	21600	2018年 1月 4日 13回目	43, 200円×0.5	12月分
		21600			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
	30-01-04		*43,200	オリックス シットゥア	[REDACTED]

收受 平成 30 年 1 月 9 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

2017年12月分 領収証 発証No 00001673-201712-1

亀山 彰 様

銘柄	部数	金額
日本経済新聞	1	4,000*

立山町岩嶮寺151
合計金額
¥4,000*
(消費税込み)

立山南部販売店
中新川郡立山町岩嶮寺136-2
076-483-3791

2018年1月4日領収

北日本新聞

領収印

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

亀山 彰 様

新聞/雑誌名 部数 金額
「しんぶん赤旗」日曜版 1 823

2017年12月分
823 円

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
Tel 076-441-3001

領収日 / 投考

領収証 17年 12月分 30年1月4日 No. 570711

お名前 **亀山 彰 様**

ご住所 **岩嶮寺 151**

繰越額		合計金額	3,072
-----	--	------	-------

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

集金担当

領 収 証 亀山あきら立山町後援会様 No. _____

金額

760000

内 訳
現金
小切手
手形
消費税額等(%)

但 事務所賃賃料として
平成30年 1 月 23 日 上記正に領収いたしました



富山県中新川郡立山町芦研寺49番地
丸新志鷹建設株式会社
代表取締役社長 志鷹新樹



コクヨ ウケ-92N

領 収 証 富山県後援会 亀山彰 様 No. _____

★ 700000

但 事務所賃賃料 1 月分として
平成30年 1 月 23 日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

亀山あきら立山町後援会
会長



活動番号	2508	使用科目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 30年1月28日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(内容) 富山県立大学新棟新築安全祈願祭・起工式 (備考) 自宅⇄富山県立大学射水市黒河
場所	富山県立大学		
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × 51 km =	918		
有料道			
駐車場		計	918
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。) 自宅と富山県立大学往復</p>			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 2月 1日
 決裁 平成 30年 2月 1日
 処理 平成 30年 2月 1日

経理科目	2509	事業費	自動車リース		
経費科目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	自動車リース代 プリウス1800 S Safety Plus 5ドア DCVT 4WD 5人 登録番号 [REDACTED]				
内訳	経費の内容*	金額 (円) *	備 考		
	オリックス自動車リース代	21600	2018年 1月31日 14回目	43, 200円×0.5	1月分
	合 計	21600			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
30-01-31 *43,200 オリックス シフトウA. [REDACTED]					

收受 平成 30 年 2 月 / 日
 決裁 平成 30 年 2 月 / 日
 処理 平成 30 年 2 月 / 日

整理番号	2673	事業概要	新聞代
区分	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	各社新聞代		
	北日本新聞	3072	1月分
	日本経済新聞	4000	1月分
	しんぶん赤旗日曜版	823	1月分
	富山新聞	3072	1月分
	公明新聞	1887	1月分
	(合 計)	12854	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年1月分 領収証 発証No. 00000346-201801-1

亀山 彰 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072*

立山町岩崎寺151
合計金額
¥3,072*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩崎寺136-2
076-483-3791

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2018年2月 / 日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 2 月 20 日
 決裁 平成 30 年 2 月 22 日
 処理 平成 30 年 2 月 22 日

2018年1月分 領収証 発証No 00001673-201801-1

亀山 彰 様

立山町岩峠寺151

品名	部数	金額
日本経済新聞	1	4,000*

合計金額
¥4,000*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・請求・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

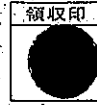


立山南部販売店
中新川郡立山町岩峠寺136-2
076-483-3791

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2018年2月1日領収

北日本新聞



亀山 彰

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

823 円

2018 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL076-441-3001

領収日

投者



領収証

18年 01月分 30年2月2日 No 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩嶽寺 151

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



今年もみなさまのご健康とご健勝をお祈り
申し上げます。雪害と体調管に、ご留意を。

新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2018年1月分

領収日 月 日

領収金額

¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行

住所 富山市笹津536

TEL 076-468-0983

FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)



報告者* 亀山 彰

2722	県政報告		
03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
			04_要請陳情等活動費 09_事務費
			05_会議費 10_人件費
亀山彰県政報告第3号 平成30年1月発行 議会撮影代			
議会報告用写真代		12960	写真代 12000円 消費税8% 960円 しらさぎフォト
合計		12960	

《領収書貼付

紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

H29 年 12 月 7 日

亀山 彰 様

Y 12,960

但 議会報告用写真

上記正に領収いたしました

内 訳 _____
 現 金 _____
 小 切 手 _____
 手 形 _____
 消費税額 (%) _____

しらさぎフォト
 富山市豊田本町 2-16-35
 〒931-3026 FAX 076-438-3326

收受 平成 30 年 2 月 23 日
 決裁 平成 30 年 2 月 26 日
 処理 平成 30 年 2 月 26 日



001.jpg



002.jpg



003.jpg



004.jpg



005.jpg



006.jpg



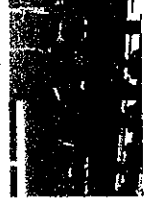
007.jpg



008.jpg



009.jpg



010.jpg



011.jpg



012.jpg



013.jpg



014.jpg



015.jpg



016.jpg



017.jpg



018.jpg



019.jpg



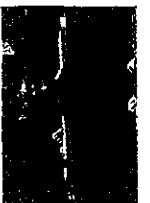
020.jpg



021.jpg



022.jpg



023.jpg



024.jpg



025.jpg



026.jpg



027.jpg



028.jpg



029.jpg



030.jpg



031.jpg



032.jpg



033.jpg



034.jpg



035.jpg



036.jpg



037.jpg



038.jpg



039.jpg



040.jpg



041.jpg



042.jpg



043.jpg



044.jpg



045.jpg



046.jpg



047.jpg



048.jpg



049.jpg



050.jpg



051.jpg



052.jpg



053.jpg



054.jpg



055.jpg



056.jpg



057.jpg



058.jpg

報告者* 亀山 彰

2723	県政報告
03_広聴広報費	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費
亀山彰県政報告第3号 平成30年1月発行 制作料.	
品名	金額(円)
亀山彰県政報告 制作料代	69120
4ページ 単価8000円 800枚 単価40円 消費税8% 5120	吉沢印刷
合計	69120

領収証

No. _____ 平成 30 年 2 月 23 日

亀山 彰 様

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
下記の通り領収致しました。

領収金額 ¥ 69,120.

有限会社 吉沢印刷社
代表取締役
〒930-1367 富山県新立町吉沢
TEL 076-483-1140 FAX 076-483-1143
取引銀行 北陸銀行 立山支店(普) 1001830
北陸銀行 上滝支店(普) 4011300
富山信金 大山支店(普) 0010001
富山第一 立山支店(普) 083120
アルプス農協たてやま支店(普) 1016153

品名	数量	単価	金額	摘要
亀山彰県政報告 第3号 平成30年1月発行				
制作料	4p	8,000	32,000	
印刷代	800	40	32,000	
本体価格¥64,000 消費税8%			5,120	
合計			69,120	総額表示です



收受 平成 30 年 2 月 23 日
 決裁 平成 30 年 2 月 26 日
 処理 平成 30 年 2 月 26 日

請求書

No. _____

平成 30 年 2 月 22 日

亀山 彰 様

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
下記のとおりご請求申し上げます。

合計金額 ¥69,120.

有限会社 吉沢印刷社
代表取締役 吉澤卓夫
〒930-1367 富山県中新川郡立山町宮路64
TEL 076-483-1140(代) FAX 076-483-1143
取引銀行 北陸銀行 立山支店(普) 1001830
北陸銀行 上滝支店(普) 4011300
富山信金 大山支店(普) 0010001
富山第一 立山支店(普) 083120
アルプス農協たてやま支店(普) 1016153

品名	数量	単価	金額	摘要
亀山彰県政報告 第3号 平成30年1月発行				
制作料	4p	8,000	32,000	
印刷代	800	40	32,000	
本体価格 ¥64,000 消費税 8%			5,120	
合計			69,120	総額表示です

納品書

No. _____

平成 30 年 2 月 22 日

亀山 彰 様

毎度格別の御引立を賜りありがとうございます。
下記のとおり納品申し上げます。

合計金額 ¥69,120.

有限会社 吉沢印刷社
代表取締役 吉澤卓夫
〒930-1367 富山県中新川郡立山町宮路64
TEL 076-483-1140(代) FAX 076-483-1143
取引銀行 北陸銀行 立山支店(普) 1001830
北陸銀行 上滝支店(普) 4011300
富山信金 大山支店(普) 0010001
富山第一 立山支店(普) 083120
アルプス農協たてやま支店(普) 1016153

品名	数量	単価	金額	摘要
亀山彰県政報告 第3号 平成30年1月発行				
制作料	4p	8,000	32,000	
印刷代	800	40	32,000	
本体価格 ¥64,000 消費税 8%			5,120	
合計			69,120	総額表示です

質問翌日の朝刊に掲載されました。

① 者席 体張ってPRも...

「...」 福光PRに取り組むのは、著名人より地域に精通した住民の方が効果は大さ。福光振興策について質問した亀山氏はそんな持論を展開し、石井知事に県民の先頭に立つよう求めた。これに対し、知事は人気アイドルの曲を用いた動画でダンスを見せたり、テレビのバラエティー番組に出演したりするなど、体を張って富山の魅力を発信してきたことを説明。「スケジュールの許す限り、トップセールスをしている」と力を込めた。

ただ、途中で自分の発言を強調し過ぎたと感じたのか、「私が出る」とマイナスイメージになるような時は避けなまなりませぬが...」と慌てて付け加えていた。

② 記者席

再出演近し？

「...」 亀山氏から福光PRでもっと前に登場するよう求められた石井知事は「私が出ることでマイナスになることは避けたいと思っております。また、善美しながら、まもなくでもない」と答へた。

「A B 48のヒット曲『恋するオトコ』の『キーン』に合わせ、踊る動画や、テレビのバラエティー番組に出演した経験や、魅力発信に力を注いだ。注目度の高い有名人や県民とともに、私自身も積極的にPRしたい」と話し、再出演の目途は近い？

自由民主党富山県議会議員会活動報告

中山間地域の振興に関する意見交換会開催

富山県内には、「中山間地域」が広く分布しており様々な課題を抱えています。自由民主党富山県議会議員会では仮称「中山間地域振興条例」を策定すべく、プロジェクトチームを作り調査研究をおこなっています。このたびは立山町役場並びに関係機関の方々のご協力をいただき、実践事例に基づいた貴重な現地調査、意見交換会を開催することができました。

- 出席者(順不同) 立山町：舟橋貴之町長 伊東幸一町議会議員(東谷) 石田孝夫町議(上段) 小澤博上段地区自治振興会長 高見取次東谷地区自治振興会長 中岩淳一立山山麓森林組合組合長 高柳隆立山町有雪鳥獣捕獲実施隊員 伊藤章吾自伐型林業促進者(地域おこし協力隊員) 宮内七生立山町農業女子(地域おこし協力隊員) 朝倉正副町長 舟橋修農林課長 米谷隆農林課長 清水正企画政策課長 柳田陽一企画政策課長 地域振興課長 自民党富山県議会議員会：宮本光昭中山間地域振興条例(仮称)検討プロジェクトチーム座長 プロジェクトチームメンバー：永藤直人 浅岡弘彦 酒井立志 山崎宗良 亀山彰



内容抜粋... 立山町で山村振興地域は東谷地区のみ。中山間地域直接支払い交付金等、国・県事業を有効活用。●乗客人口の縮小・高齢化、振出人の現状と見直し。●「たてやま総合戦略」に、中山間地域における施策を記載。農業の担い手確保と耕作放棄地の解消、有雪鳥獣対策の強化、空き家リノベーション補助と移住定住促進事業、若者のUターン・Iターンへの促進、買い物弱者支援など。●鳥獣被害対策でインシジブナなどは各市町村間が連携しての発動が有効。県が調整役となっはしい。●後継者不足。農業女子2名(うち1名は地域おこし協力隊)が従事。両名とも県外出身者。農業法人で西洋なしの栽培、自然ふれあい館で柚子など加工。羊の飼育、和紙の原料の調達、トコロアオイの栽培など。地域の人により進んでいく。●里山体験遊園に自伐型林業促進者1名(地域おこし協力隊)が良の特色を町外にPRしていくか考案している。●里山体験遊園に自伐型林業促進者1名(地域おこし協力隊)が良いと思う。●鳥獣被害対策は富山県は遅れている方。先進地に学び、県全域での防獣網の設置、鳥獣専用の焼却施設などが今後必要となってくる。●出で行く若者がいる一方、若い工業作業が数名当地へ。白岩・芦見地区にも若者が移住している例もある。●今後の論点... 農地、山林の保全、都市住民に対する中山間地域の多面的機能の周知、理解など。中山間地域の「振興」とは、具体的に何を目標すべきか。想定される事業と実施のための財源など。

第3号 平成30年1月発行 第1号 自由民主党富山県議会議員会 亀山彰

亀山彰 県政報告

かめやまあきら



みなさん こんにちは、亀山彰です。富山県議会議員となり早1年経過しました。9月定例会では申し合せにより初めて登壇しました。今号では、11月定例会一般質問と自由民主党富山県議会議員会の立山町での調査活動の報告をさせていただきます。

11月定例会▶

富山県議会11月定例会一般質問

平成29年12月11日

河川利用による収入について

河川議員 本県は豊かな水資源に恵まれている。治水占用料等の大半を占める発電水利用使用料は一般財源の方に入っている。豪雨水害などが頻発するなか、河川整備等の財源の充実を図るため、特定財源化を検討してはどうか。河川管理部長 水発電を行う事業者は、公共の費用によって維持管理されている河川を独占的に使用することから、費用の一部を負担していただくという趣旨で河川法に基づき治水占用料を徴収。例年35億円の収入額。一方で、県の河川事業に除く一般財源は40億円程度。多くが公共事業等である。公共事業等における財源確保のルール上、発電水利用使用料を特定財源とした場合、まず特定財源を充当し、なお不足額がある場合に国の社会資本整備総合交付金や地方交付税により元利償還金が措置される地方債を充当することとされている。国の財源をできるだけ有効に活用するという財政運営上の方針に鑑みても発電水利用使用料は一般財源として取り扱うべきと考える。

河川議員 県の2020年度に向けての電気事業において、固定価格買取制度の対象外となる15発電所で発電した電力電価の上昇を図るなどの取組みはできないのか。

河川議員 電業事業は、多額の初期投資を長期間で回収する事業であり、発電した電力を備蓄すること須賀宮企業管業者 電業事業は、安価な電力を供給する公営企業の経営基本原則を踏まえて、発電した全電力を2024年まで売電する基本受給契約に基づいて北陸電力に売電している。他の電力会社も含めた売電価格の交渉をするには、基本契約を解消し一般競争入札を行う必要があるが、多額の解約金を支払うことになった事例や、契約先が事業撤退し売電料金が回収できなくなるといった事例も発生している。電力自由化への対応、更なる地域の活性化に資する事業展開などが求められていることから、長期受給契約の満了を見据えて、売電の手先も含め、どのような地域への供給形態が一番良いのかなどについても、不断の検討を行ってまいりたい。

立山・黒部の世界ブランド化について

河川議員 関西電力黒部ルートの一般開放や立山黒部アルペンルートの早期開業・営業時間の拡大などがプロジェクトとして挙げられているが、様々な関係者から、安全面や自然環境について懸念する意見も聞かれる。観光客の安全対策も含め、どのように検討を進めていくのか。

河川議員 観光・交通・地域振興局長 関西電力黒部ルートについて、必要な対策があれば、関西電力の責任で実施していただきたいと考えている。「旅行商品化に伴い追加の安全対策が必要」という関西電力の主張については、公募見学者や関西電力の社客に対して現在講じている対策と、基本的に変わらないのではないかと考えている。立山黒部アルペンルートの早期開業について、気象データの収集を行った上で慎重に検討を進める。夏の繁忙期など、日の出時刻の早い時期の早期開業に限り、試験的に営業時間を拡大することを検討している。安全性の確保は、「立山黒部」世界ブランド化の大前提である。

河川議員 周遊性の確保のため検討されているロープウェイの建設について、確かに、待ち時間の短縮には繋がりますが、開発行為となるため、クリアすべき課題が相当多いように考える。今後どのように進めていくのか。

河川議員 観光・交通・地域振興局長 ロープウェイ整備プロジェクトは、ポトルネックの解消や周遊性確保、新たな魅力創出を図るための方策として、立山〜弥陀ヶ原、立山カルデラ、黒部峡谷の3つのルートのうち、「まずは立山〜弥陀ヶ原ロープウェイを行う」こととされた。魅力を一層大きくアピールさせる一方、クリアす

	2724	事務所賃借料
08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費
亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分		
	(内 容)	(単 位)
	亀山彰事務所賃借料平成30年2月分	30000
		亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分 事務所費60,000円×1/2
	(合 計)	30000
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 30 年 2 月 23 日
 決裁 平成 30 年 2 月 26 日
 処理 平成 30 年 2 月 26 日

領収証 亀山あきら立山町後援会様 No. _____

金額

¥60,000

内訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

但 事務所賃貸料

平成30年 2月 20日 上記正に領収いたしました



富山県中新川郡立山町芦峯寺49番地
丸新志鷹建設株式会社
代表取締役社長 志鷹新樹



コクヨ ウケ-92N

領収証 富山県議会議員 亀山彰 様 No. _____

★ ¥30,000

但 事務所賃貸料 2月分として

平成30年 2月 23日 上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

亀山あきら立山町後援会

会長



整理番号	2939	事業概要	タブレットパソコン購入費		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費

内容	タブレットパソコン購入費		パソコン付属品	

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	10.1タブレットパソコン本体	12000	機種 恵安4534782949616 KBM101K 按分 24,000円×1/2
	静音ワイヤレスマウス	399	機種サンワサプライMA-WH123WZ 領収書2点で1,598円内1点按分799円×1/2
	USBハブ	860	3ポートハブ 按分 1,720円×1/2
	《合計》	13259	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 30 年 3 月 20 日
 決裁 平成 30 年 3 月 28 日
 処理 平成 30 年 3 月 28 日

お買上げ明細

2018年 3月18日(日) 15時33分

【お名前】 (3231000143603)

カヤマ アキラ
亀山 彰

様

会員番号

＜明細＞

110. 1インチ タブレットパソコン 持帰

恵安

4534782949616 KBM101K

1点 ¥24,000

1点/合計 ¥24,000

(内消費税等 ¥1,777)

[0153231-015023382-2310003365531]

領収証

2018年 3月18日(日) 15時33分

様

金額 ¥24,000

(内消費税等 ¥1,777)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞

現金 ¥24,000

(内消費税等 ¥1,777)

現金お預かり ¥30,000

お釣り ¥6,000

ケーズデンキ 富山豊田店

電話番号 076-441-1060

販売担当者



店コード 2200001532311



売上伝票番号 2310003365531

保証書

管理番号: 0336553

発行日 2018年 3月18日(日)

○メーカー名: 恵安

型番: KBM101K

数量: 1点

メーカー保証期間: 発行日より 1年間

※保証の内容はメーカー保証規定に準じます。

※本書は本体付属のメーカー保証書と一緒に紛失しないように保管してください。

※修理をご依頼の際はメーカー保証書と本書をご提示ください。

メーカー保証書が付属されていない商品は本書をご使用ください。

店・端末 3231-03 富山豊田店

電話番号 076-441-1060

販売担当者

売上伝票番号 23100-0336553-1

処理日 2018年 3月18日(日) 15時33分

Joshin

立山店

076-462-2711

お買い上げまことにありがとうございます。
お買い上げの商品につきましては、本票をもってメーカー保証書に記載の内容を保証させていただきます。但し、情報機器・TVゲーム機器につきましては、本票ではなく、メーカー保証書をもって保証の適用をさせていただきますので、大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

印紙税申告納付につき浪速税務署承認済

お買上明細書(領収書)

2018年03月18日(日) 19時52分

No.

0001:持帰

分類:00 00

会員番号:

4953103277199 パソコン付属品

U3H-K3158BK

2P 1,922

セール10%割引 -193

割引後価格 1,729

(税別価格 1,601)

対象セール 割引パスポート10%

税込小計 1,729

(ジヨージポイ使用) 9

《税込合計》 ¥1,720

内消費税等 127

現金(J-Debit含む)及び金券等に含まれる消費税等 127

お預り ¥2,000

お釣り ¥280

(「税別価格」は参考表示です)

お買上げ明細

2017年 9月30日(土) 18時53分

【お名前】 () 様

会員番号 [REDACTED]

-<明細>			
1 静音ワイヤレスマウス	・ 持帰		
サンワサプライ			
4969887694312 MA-WH123WZ			
5%値引対象	2点		¥1,598
	2点/合計		¥1,598
	(内消費税等		¥118)

[0153231-015018074-2310003164462]

領収証

2017年 9月30日(土) 18時53分

亀山 彰 様

金額 ¥1,598
(内消費税等 ¥118)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

-<決済内訳>	
現金	¥1,598
	(内消費税等 ¥118)

現金お預かり ¥1,600
お釣り ¥2

ケースデンキ 富山豊田店
電話番号 076-441-1060
販売担当者 [REDACTED]



保証書

管理番号: 0316446

発行日 2017年 9月30日(土)

○メーカー名: サンワサプライ
型番: MA-WH123WZ
数量: 2点
メーカー保証期間: 発行日より 6ヶ月間

※保証の内容はメーカー保証規定に準じます。
※本書は本体付属のメーカー保証書と一緒に
紛失しないように保管してください。
※修理をご依頼の際はメーカー保証書と本書を
ご提示ください。
メーカー保証書が付属されていない商品は
本書をご使用ください。

店・端末 3231-03 富山豊田店
電話番号 076-441-1060
販売担当者 [REDACTED]
売上伝票番号 23100-0316446-2
処理日 2017年 9月30日(土)18時53分

整理番号	3056	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	各社新聞代		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	3072	2月分 /
	日本経済新聞	4000	2月分 /
	しんぶん赤旗日曜版	823	2月分 /
	富山新聞	3072	2月分 /
	公明新聞	1887	2月分 /
	《合計》	12854	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年2月分 領収証 発証No. 00000346-201802-1

亀山 彰 様

立山町岩嶺寺151

名	柄	部数	金額
北日本新聞		1	3,072*

合計金額
¥3,072*
(消費税込み)

※お客様の個人情報、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩嶺寺136-2
076-483-3791
和田久雄

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2018年3月 / 日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 4 月 2 日
 決裁 平成 30 年 4 月 2 日
 処理 平成 30 年 4 月 3 日

2018年2月分 領収証 発証No. 00001673-201802-1

亀山 彰 様

立山町岩峯寺151

銘柄	部数	金額
日本経済新聞	1	4,000*

合計金額
¥4,000*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・料金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

Empty box for stamp or signature

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峯寺136-2
076-483-3791
和田久雄

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2018年3月1日領収

北日本新聞



亀山 彰

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

823 円

2018年2月分

上記の金額だけいただきました。
ありがとうございました。
〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
Tel.076-441-3001

領収日 / 投者

領収証

18年 02月分 20年3月2日 No. 570711

お名前 亀山 彰 様

ご住所 岩峯寺 151

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

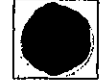
富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



1月から紙面を刷新し地域に密着した多彩な連載をスタートさせ地元の話題を充実させます。

新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2018年2月分

領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行

住所 富山市笹津536

TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)



整理番号	3057	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費
					・05_会議費
					・10_人件費
内容	亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	亀山彰事務所賃借料平成30年3月分	30000	亀山あきら立山町後援会事務所と亀山彰事務所の経費按分 事務所費60,000円×1/2		
	《 合 計 》	30000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 4 月 2 日
 決裁 平成 30 年 4 月 2 日
 処理 平成 30 年 4 月 3 日

領収証 亀山あきら立山町後援会様 No. _____

7600.00

内訳
現金
小切手
手形

但 事務前借付料 217

平成30年11月26日 上記正に領収いたしました



消費税額等(%)

富山県中新川郡立山町吉野寺49番地
丸新志鷹建設株式会社
代表取締役社長 志鷹 隆



コクヨ 277-92N

領収証 富山県議会議員 亀山彰 様 No. _____

★ 7000.00

但 事務前借付料 517

平成30年12月26日 上記正に領収いたしました

収入印紙

内訳
税抜金額
消費税額等(%)

亀山あきら立山町後援会

会長



コクヨ 277-1097

整理番号	3232	事業概要	新聞代		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	各社新聞代				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)		備考	
	しんぶん赤旗日曜版	823	3月分		
	公明新聞	1887	3月分		
	《合計》	2710			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 4 月 13 日
 決裁 平成 30 年 4 月 16 日
 処理 平成 30 年 4 月 16 日

亀山 彰

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

様

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

823 円

2018 年 3 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001

領収日 / 振替

新聞購読料 領収証

亀山 彰 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018 年 3 月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-33835(191)



整理番号	3265		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成30年3月17日	から	活動の概要	自治体消防七十周年記念富山県防火・防災推進大会 (内容) 自治体消防七十周年記念富山県防火・防災推進大会 (備考) 自宅～富山県民会館～自宅		
	平成 年 月 日	まで				
場所	富山県民会館大ホール					
経費の内容			金額	経費の内容		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	km =	0			
リース車	@18 ×	34 km =	612			
有料道						
駐車場				計		612
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 4 月 16 日
 決裁 平成 30 年 4 月 19 日
 処理 平成 30 年 4 月 20 日

謹啓 初春の候、貴台にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素から本県の消防防災行政の推進にひとかたならぬご芳情を賜り厚く
お礼申し上げます。

さて、本年、自治体消防制度の創設から七十周年を迎えたことを記念し、
消防の発展を回顧するとともに、新たな決意のもと、安全で住みよい
県づくりを推進するため、次のとおり「自治体消防七十周年記念富山県防火・
防災推進大会」を開催いたします。

ご多忙の折、誠に恐縮でございますが、ご臨席の榮を賜りますようご招待
申し上げます。

平成三十年一月吉日

敬具

自治体消防七十周年記念富山県防火・防災推進大会実行委員会

委員長 山 本 修

記

一、日 時 平成三十年三月十七日(土)

午後一時から

一、場 所 富山県民会館大ホール

富山市新総曲輪四の十八

一、次第等

第一部 式 典 午後一時から

第二部 シンポジウム 午後三時十五分から

*お手数ですが、同封のがきにてご都合を二月九日(金)までにご返送いただき
ますようお願いいたします。

*ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用願います。

(事務局 富山県総合政策局消防課 電話〇七六一四四四―三一八八)

整理番号	3266	事業概要	新聞代		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	各社新聞代				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	北日本新聞	3072	3月分		
	日本経済新聞	4000	3月分		
	《合計》	7072			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 4 月 16 日
 決裁 平成 30 年 4 月 19 日
 処理 平成 30 年 4 月 20 日

2018年3月分 領収証 発証No 00000346-201803-1

亀山 彰 様

銘	柄	部数	金額
北日本新聞		1	3,072*

立山町岩峯寺151

合計金額
¥3,072*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峯寺136-2

076-483-3791

和田久雄

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



2018年3月分 領収証 発証No 00001673-201803-1

亀山 彰 様

銘	柄	部数	金額
日本経済新聞		1	4,000*

立山町岩峯寺151

合計金額
¥4,000*
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版等のご案内などに利用させていただきます。

立山南部販売店
中新川郡立山町岩峯寺136-2

076-483-3791

和田久雄

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞

